

平成29年度 邑楽町第六次総合計画 基本計画施策評価シート(結果)

基本施策	具体的な事業取組状況(PD)	KPI① 実績点数(D)	KPI② 実績点数(D)	KPI 課題捉方(C)	KPI 改善方法(A)	総合評価
(1)総合的な医療サービスの提供	25.00点	7.50点	0.00点	7.34点	5.54点	45.38点
(2)健康づくりの推進	37.50点	13.72点	11.67点	7.03点	6.43点	76.35点
(3)地域福祉活動の推進	28.57点	15.00点	15.00点	6.09点	6.07点	70.73点
(4)高齢者福祉の推進	37.50点	12.54点	15.00点	6.72点	6.79点	78.55点
(5)障がい者福祉の充実	30.00点	9.60点		4.84点	5.00点	49.44点
(6)社会保障制度の健全な運営	40.00点	15.00点	12.76点	7.19点	7.14点	82.09点
(7)子育て支援の充実	42.50点	30.00点		7.19点	6.61点	86.30点
(8)ひとり親福祉の充実	37.50点	30.00点		6.09点	5.89点	79.48点
(9)消防力と救急体制の充実	45.83点	15.00点	12.63点	6.41点	6.79点	86.66点
(10)防犯対策の推進	50.00点	15.00点	15.00点	7.66点	7.68点	95.34点
(11)危機管理体制の整備	41.67点	15.00点	11.80点	6.72点	6.07点	81.26点
(12)交通安全対策の推進	50.00点	10.00点	15.00点	6.09点	6.96点	88.05点
(13)消費者の安全対策の推進	37.50点	30.00点		7.97点	8.21点	83.68点
(14)相談事業の拡充	37.50点	11.25点	7.50点	7.03点	7.32点	70.60点
(15)農業の振興	32.50点	30.00点		7.03点	7.14点	76.67点
(16)工業の振興	31.25点	30.00点		7.19点	5.89点	74.33点
(17)商業の振興	18.75点	30.00点		6.09点	6.25点	61.09点
(18)良好な就労環境の整備	33.33点	28.42点		5.94点	5.71点	73.40点
(19)観光活動の活発化	31.25点	30.00点		8.28点	7.50点	77.03点
(20)計画的な土地利用の推進	28.13点	28.47点		6.56点	6.61点	69.77点
(21)交通環境の整備	30.00点	15.00点	13.78点	7.34点	7.32点	73.44点
(22)緑と水辺の保全と整備	18.75点	14.82点	15.00点	6.25点	6.61点	61.43点
(23)良好な住環境と市街地形成	18.75点	13.69点	13.28点	6.25点	6.43点	58.40点
(24)安定した上水道の供給	100.00点					100.00点
(25)温暖化防止対策の推進	37.50点	29.54点		5.31点	3.93点	76.28点
(26)快適な生活環境の創造	34.38点	0.00点		4.69点	4.82点	43.89点
(27)循環型社会の形成	35.00点	15.00点	14.17点	6.56点	5.71点	76.44点
(28)幼児教育・保育の充実	43.75点	15.00点	13.59点	7.66点	7.68点	87.68点
(29)質の高い学校教育の推進	34.38点	14.19点	15.00点	7.66点	7.32点	78.55点
(30)社会教育の振興と生涯学習社会の推進	40.63点	15.00点	13.82点	7.97点	7.32点	84.74点
(31)青少年の健全育成	41.67点	8.27点	10.58点	7.66点	8.04点	76.22点
(32)スポーツの振興	40.63点	15.00点	14.32点	7.50点	7.14点	84.59点
(33)文化財の保護と活用	33.33点	19.50点		7.66点	7.50点	67.99点
(34)芸術文化の振興	45.83点	15.00点	15.00点	7.81点	7.68点	91.32点
(35)多文化共生・国際化の推進	32.50点	20.00点		6.41点	6.61点	65.52点
(36)人権の尊重・男女共同参画社会の推進	40.00点	16.35点		6.88点	6.96点	70.19点
(37)地域コミュニティ活動の推進	37.50点	30.00点		7.19点	6.96点	81.65点
(38)情報共有と町民参画の推進	29.17点	15.00点	15.00点	6.56点	6.96点	72.69点
(39)協働のまちづくりの推進	43.75点	8.00点	10.00点	6.88点	7.14点	75.77点
(40)情報通信技術(ICT)の推進	28.13点	30.00点		6.88点	6.96点	71.97点
(41)効率・効果的な行政運営の推進	37.50点	20.22点		7.03点	7.32点	72.07点
(42)財政運営の健全性の確保	28.13点	29.93点		6.09点	5.89点	70.04点
(43)広域行政の推進	45.83点	19.06点		7.19点	6.96点	79.04点

※点数上限が違う箇所があるので縦列の平均点を足しあけても総合平均点とは異なります。

/50or100点 /15or30点 /15点 /10点 /10点 /100点

平均

37.1点 18.7点 12.7点 6.8点 6.7点

75.03点

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標1誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり					
	基本方針	基本方針1地域で支え合う健康と福祉のまち			基本計画	KPI①担当課 健康福祉課	
	基本計画	_1総合的な医療サービスの提供			担当及び	KPI②担当課 健康福祉課	
目的	町民誰もが、いつでも、どこでも、安心して適切な医療を受けられる体制を整える。						
P D C A (P D)	PLAN		DO				
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	(1)	地域医療体制の確立	健康福祉課	あまり取り組めていない	25	50.0	
	取組内容	地域医療体制の確立については、太田・館林地域医療対策協議会等で議論がなされていますが、医師不足は全国的にも深刻で、医療機関の適正利用や正しい知識についての普及・啓発に努めました。					
	(2)	高齢者医療の充実	健康福祉課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数	
	取組内容	医療・介護等の専門職や地域の方々との他職種との協働による地域ケア会議を開催し、個別課題の解決を行いました。退院調整ルールの見直しや在宅医療・介護連携の推進を行いました。					
	(3)	救急医療の充実	健康福祉課	一部取り組んでいる	50	50%	
	取組内容	救急医療において、前橋地域への患者の流出もみられますが、中核病院である公立館林厚生病院が救急の受入れを担っています。救急医療、当番医制度などの救急医療知識の普及・啓発に努めました。					
	(4)					25.00	
	取組内容						
(5)					25.00		
取組内容							
(6)					25.00		
取組内容							
(7)					25.00		
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	中核病院である館林厚生病院の常勤医師の確保(小児科)				達成率	
	H32	3.0		単位	人	50.0%	
	年度	指標	成果	達成率		×係数	
	H28	1.0	人	1.0	人	100.0%	15
	H29	2.0	人	1.0	人	50.0%	7.50
	H30	2.0	人		人	#N/A	
	H31	3.0	人		人	#N/A	
H32	3.0	人		人	#N/A		
目 標 ② (D)	KPI	中核病院である館林厚生病院の常勤医師の確保(産婦人科)				達成率	
	H32	3.0		単位	人	0.0%	
	年度	指標	成果	達成率		×係数	
	H28	1.0	人	0.0	人	0.0%	15
	H29	1.0	人	0.0	人	0.0%	0.00
	H30	1.0	人		人	#N/A	
	H31	2.0	人		人	#N/A	
H32	3.0	人		人	#N/A		
分 析 (C)	CHECK				策定委員会評価欄		
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】中核病院である館林厚生病院に、小児科や産婦人科の常勤医師が少ないため隣接地域との間で患者の流出がみられる。地域医療構想において、問題なのは、太田と館林邑楽の二次医療圏が1つだということである。太田も医療資源が少ないが、館林邑楽はもっと少ない。このまま二次医療圏で病床数などの数値が決められた場合、館林邑楽の医療は今後弱体化してしまう。				課題の捉え方	点数	
					A~Eの5段階評価 A10点 3 B7.5点 10 C 5点 2 D2.5点 1 E 0点 0	7.34	
改 善 (A)	ACTION				策定委員会評価欄		
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】隣接地域だけでなく栃木県等隣接圏域との連携も踏まえた医療施設の役割分担と機能分化が必要。また、限られた医療資源を効率的・効果的に活用するため、将来の人口や医療需要の動向、将来のあるべき医療提供体制の方向性について共有しながら、地域の実情に応じた取組みを進める。				解決・改善の捉え方	点数	
					A~Eの5段階評価 A10点 1 B7.5点 4 C 5点 6 D2.5点 3 E 0点 0	5.54	
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数) 45.38点 /100点	
	25.00点 /50点	7.50点 /15点	0.00点 /15点	7.34点 /10点	5.54点 /10点		

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標1誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり					
	基本方針	基本方針1地域で支え合う健康と福祉のまち		基本計画 K P I ①担当課	健康福祉課		
	基本計画	2.健康づくりの推進		担当及び K P I ②担当課	健康福祉課		
目的	町民一人ひとりが健康の大切さを自覚し、自らが進んで健康づくりに取り組み、生涯にわたって健康が維持できる町とする。						
P D C A (P D)	PLAN		DO				
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	(1)	健康意識の普及・啓発	健康福祉課	計画調書通り取り組んでいる	100	75.0	
	取組内容	健康おうら21(健康増進計画・食育推進計画)を策定し、健康意識の普及・啓発に努めました。また、保健センターを拠点に健康ウォーキング、ヨガ、スロージョギング教室等、各種健康教室の開催などを推進しました。					
	(2)	健康チェック体制の強化	健康福祉課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数	
	取組内容	生活習慣病予防のため、適切な生活習慣の啓発・指導に努めるとともに、疾病の早期発見・早期治療を目的に、町民の利便性を高めた健診体制の整備を図りました。また、死因原因のトップとなっているがんを早期に発見するため、胃がん・大腸がん検診や女性特有のがん検診など、各種がん検診を推進し、がんに関する知識の普及啓発と健康教育を充実させました。					
	(3)	感染症予防対策の強化	健康福祉課	一部取り組んでいる	50	50%	
	取組内容	各種感染症の情報提供により予防知識の普及・啓発をするとともに、新型インフルエンザなどの新たな感染症について、マニュアルを整備し、発生時に早期対応できる体制の整備を図りました。					
	(4)	精神保健体制の充実	健康福祉課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	点数	
	取組内容	こころの健康相談等の相談体制の充実、家庭訪問による課題把握、関係機関との連携強化に努めました。また、自殺予防対策として、その要因となっているうつ病などに関する講演会やゲートキーパー養成講座を開催しました。					
(5)	健康増進活動の充実	健康福祉課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	37.50		
取組内容	健康増進活動では、誰でも手軽に実践できる「健康ウォーキング教室」を開催し、ウォーキングの普及推進や、高齢者向けには「ますます元気教室」等の介護予防教室の充実に努めました。						
(6)	食育の推進	健康福祉課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75			
取組内容	食に関する知識の普及啓発や食育に関連する教室等の開催により、正しい食習慣からの健康づくりを推進しました。						
(7)							
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	大腸がん検診受診率				<p>前基準での統計数値なので現基準数値とは異なります</p> <p>(%) 指標 成果 達成率</p> <p>H28 H29 H30 H31 H32</p>	
	H32	35.0		単位	%		達成率
	年度	指標	成果	達成率			×係数
	H28	33.6	%	32.3	%		96.1%
	H29	34.0	%	31.1	%		91.5%
	H30	34.4	%		%		#N/A
	H31	34.7	%		%		#N/A
H32	35.0	%		%	#N/A		
目 標 ② (D)	KPI	糖尿病による死亡率(人口10万人当たり)				<p>集計時期の関係で、成果数値は前年度実績値となります</p> <p>(人) 指標 成果 達成率</p> <p>H28 H29 H30 H31 H32</p>	
	H32	17.0		単位	人		達成率
	年度	指標	成果	達成率			×係数
	H28	18.5	人	15.1	人		100.0%
	H29	18.0	人	19.0	人		77.8%
	H30	17.5	人		人		#N/A
	H31	17.2	人		人		#N/A
H32	17.0	人		人	#N/A		
分 析 (C)	CHECK			策定委員会評価欄			
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。			課題の捉え方	点数		
	【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】食生活や運動などの望ましい生活習慣づくりに取り組んでいるが、依然としてがん、循環器疾患、糖尿病などの生活習慣病になる人は増加傾向にある。また、がん検診受診料金を一律500円に下げたが、受診者数が伸びなかった。			A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 11 C5点 D2.5点 0 E0点 0	7.03		
改 善 (A)	ACTION			策定委員会評価欄			
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。			解決・改善の捉え方	点数		
	【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】各種がん検診の受診を促進させ、早期発見と早期治療に努めるとともに、生活習慣病の早期発見や重症化予防に努めることを目的に、糖尿病重症化予防計画を作成し糖尿病予防対策の強化に努める。			A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 8 C5点 D2.5点 0 E0点 0	6.43		
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	≡	総合評価(点数)
	37.50点 /50点	13.72点 /15点	11.67点 /15点	7.03点 /10点	6.43点 /10点		76.35点 /100点

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標1誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり						
	基本方針	基本方針1地域で支え合う健康と福祉のまち			基本計画	KPI①担当課 健康福祉課		
	基本計画	3.地域福祉活動の推進			担当及び	KPI②担当課 健康福祉課		
目的	町民誰もが家庭や地域のなかで「その人らしい自立した生活」を送ることができるように、地域での「助け合い」「支え合い」の体制を整える。							
P D C A (P D)	PLAN			DO				
	施策の方向性			担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	(1)	地域福祉計画の取組		健康福祉課	一部取り組んでいる	50	57.1	
	取組内容	地域福祉計画に基づき、社会福祉協議会や関係機関と協議を行いながら計画を推進しました。						
	(2)	福祉思想の普及・啓発		健康福祉課	概ね計画通り取り組んでいる	75	×係数	
	取組内容	広報紙やホームページを活用し、地域福祉や人権に関する広報を行いました。また、子どもたちが社会福祉への興味と関心を持つきっかけとして「社会福祉協力校フォローアップ」を推進しました。						
	(3)	民生委員・児童委員活動の充実		健康福祉課	概ね計画通り取り組んでいる	75	50%	
	取組内容	毎月の定例会や各種研修会、郡内民生委員との意見交換会などに積極的に参加し、民生委員としての資質の向上に努めました。また、住民からの相談にも応じ、必要に応じて関係機関と連携を取り対応しました。						
	(4)	社会福祉協議会の充実		健康福祉課	一部取り組んでいる	50	点数	
	取組内容	健全な財政運営のため、会員の加入促進や共同募金配付金の確保を行いました。また、地域福祉活動計画推進のため、関係機関と連携を取り事業を行いました。						
(5)	NPO・ボランティア活動の育成		健康福祉課	一部取り組んでいる	50	28.57		
取組内容	町民がボランティア活動に関心を持てるように、各種入門講座等を開催しました。							
(6)	助け合い運動の推進		健康福祉課	一部取り組んでいる	50			
取組内容	助け合いの精神を町民に呼びかけるため「町民体育祭」で募金活動を行いました。また、6月1日を基準日として70歳以上のひとり暮らし高齢者を民生委員が訪問し、地域で見守りが行える体制作りを行いました。							
(7)	避難行動要支援者の行動計画策定		安全安心課	一部取り組んでいる	50	28.57		
取組内容	本人や家族の申出を基に避難行動要支援者名簿を作成し、関係機関と共有している。また、同個別計画については、今後実施方法について検討を重ねた上、作成を目指す。							
目標① (D)	KPI	ボランティア団体数					達成率	
	H32	7.0		単位	団体		100.0%	
	年度	指標	成果	達成率			×係数	
	H28	5.0	団体	5.0	団体		100.0%	15
	H29	5.0	団体	5.0	団体		100.0%	点数
	H30	6.0	団体		団体		#N/A	15.00
	H31	6.0	団体		団体		#N/A	
H32	7.0	団体		団体	#N/A			
目標② (D)	KPI	NPO法人数					達成率	
	H32	8.0		単位	法人		100.0%	
	年度	指標	成果	達成率			×係数	
	H28	6.0	法人	6.0	法人		100.0%	15
	H29	6.0	法人	6.0	法人		100.0%	点数
	H30	7.0	法人		法人		#N/A	15.00
	H31	7.0	法人		法人		#N/A	
H32	8.0	法人		法人	#N/A			
分析 (C)	CHECK					策定委員会評価欄		
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。					課題の捉え方	点数	
	【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】より多くの町民がボランティア活動やNPO活動に興味や関心を持ち、参加できるように、社会福祉協議会が中心となり各種入門講座を開講したり、ボランティアやNPO団体の発掘や育成に努めます。					A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 C5点 D2.5点 E0点	6.09	
改善 (A)	ACTION					策定委員会評価欄		
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。					解決・改善の捉え方	点数	
	【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】今後も社会福祉協議会や関係機関と連携を取りながら、各種講座開催やNPO活動に関する周知活動の充実を図ります。					A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 C5点 D2.5点 E0点	6.07	
評価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	≒	総合評価(点数)	
	28.57点 /50点	15.00点 /15点	15.00点 /15点	6.09点 /10点	6.07点 /10点		70.73点 /100点	

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標1誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり					
	基本方針	基本方針1地域で支え合う健康と福祉のまち		基本計画 K P I ①担当課	健康福祉課		
	基本計画	4.高齢者福祉の推進		担当及び K P I ②担当課	健康福祉課		
目的	高齢者が住み慣れた地域で、安心して元気に暮らし続けることのできるように、保健・福祉・医療の環境を整える。						
P D C A (P D)	PLAN		DO				
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	(1)	総合的な高齢者福祉対策の推進	健康福祉課	計画調書通り取り組んでいる	100	75.0	
	取組内容	医療と介護が連携し、退院後の生活や療養を支えることができるよう策定された退院調整ルールの見直しを行いました。					
	(2)	介護予防の推進	健康福祉課	計画調書通り取り組んでいる	100	×係数	
	取組内容	運動指導士による運動指導や介護予防の指導・助言をしますます元気教室や、認知症予防のための運動教室、行政区サロン等の支援を行いました。					
	(3)	生きがい対策の推進	健康福祉課	一部取り組んでいる	50	50%	
	取組内容	高齢者の地域での居場所作りを目的として開催されている行政区サロンが、前年度から1行政区増加し、25行政区で取り組みが行われました。					
	(4)	高齢者福祉施設整備の推進	健康福祉課	一部取り組んでいる	50	点数	
	取組内容	福祉センター寿荘に設置されているAEDが耐久年度が過ぎるため、機器の入れ替えを行うなど、適切な維持管理に努めました。					
(5)	地域支援事業の充実	健康福祉課	概ね計画通り取り組んでいる	75	37.50		
取組内容	緊急通報体制については、29年度末で121世帯に設置されています。邑助けネットワーク協議体では、住民主体の生活支援サービスが利用できるような地域づくりの検討を行いました。困難事例の検討を行う他職種の協働による地域ケア会議を開催。在宅医療・介護連携の推進を行いました。						
(6)							
取組内容							
(7)							
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	高齢者活力センター登録者数					
	H32	200.0	単位	人	達成率		
	年度	指標	成果	達成率			
	H28	130.0	人	126.0	人		96.9%
	H29	140.0	人	117.0	人		83.6%
	H30	160.0	人		人		#N/A
	H31	180.0	人		人		#N/A
H32	200.0	人		人	#N/A		
目 標 ② (D)	KPI	生きがい活動通所事業所数					
	H32	3.0	単位	か所	達成率		
	年度	指標	成果	達成率			
	H28	2.0	か所	2.0	か所		100.0%
	H29	2.0	か所	2.0	か所		100.0%
	H30	2.0	か所		か所		#N/A
	H31	3.0	か所		か所		#N/A
H32	3.0	か所		か所	#N/A		
分 析 (C)	CHECK			策定委員会評価欄			
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】企業や公共事業での受注が増加した一方で、件数が多い一般家庭からの受注が減少した。 【KPI②】利用希望者が増えているが、団体を運営する構成員の高齢化や費用の増加などで継続的な活動が困難になる恐れがある。			課題の捉え方	点数		
改 善 (A)	ACTION			策定委員会評価欄			
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】多様化する仕事内容に応えるため、作業員のスキルアップを図り、幅広く仕事を受注できるように社協だよりによる広報活動を工夫します。 【KPI②】高齢者の居場所作りのため継続して事業を行えるよう、実施団体へ支援を行います。			解決・改善の捉え方	点数		
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	≡	総合評価(点数)
	37.50点 /50点	12.54点 /15点	15.00点 /15点	6.72点 /10点	6.79点 /10点		78.55点 /100点

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標1誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり																												
	基本方針	基本方針1地域で支え合う健康と福祉のまち			基本計画	KPI①担当課 健康福祉課																								
	基本計画	5.障がい者福祉の充実			担当及び	KPI②担当課																								
目的	障がいを持つ人が、地域のなかで安心して自立した生活を送り、社会活動に参加できる環境を整える。																													
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性			DO																										
	(1)	保健・医療の充実	健康福祉課	一部取り組んでいる	50	60.0																								
	取組内容	・障がい者やその家族が在宅サービスを利用できるよう、また、選択肢の幅が広がるよう、他職種が連携したケース検討会等を実施しました																												
	(2)	福祉サービスの充実	健康福祉課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数																								
	取組内容	・重度心身障害者(児)や高齢重度障害者の生活が安定するようなサービスを実施しました。 ・重度心身障害者(児)や高齢重度障害者の生活環境が改善するようなサービスを実施しました。																												
	(3)	広報活動の推進とボランティア活動の支援	健康福祉課	一部取り組んでいる	50	50%																								
	取組内容	・広報活動の推進とボランティア活動の支援に関しては、社会福祉協議会で実施しました。 (広報紙やパンフレット等により広報・啓発、ボランティア体験の機会の提供)																												
	(4)	社会参加の促進	健康福祉課	一部取り組んでいる	50	点数																								
	取組内容	・障害の早期発見・早期対応のための助言等の支援に努めました。 ・障害者雇用・スポーツ・レクリエーション・文化活動の促進に関しては、社会福祉協議会で実施しました。 ・障害者優先調達法に基づき、邑楽町障害者就労施設等からの物品等の調達方針を定めました。																												
	(5)	社会環境の整備	健康福祉課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	30.00																								
取組内容	・(腎臓機能障害者等を含む)障害者や高齢者等に対して、交通費を助成しました。																													
(6)																														
取組内容																														
(7)																														
取組内容																														
目 標 ① (D)	KPI	就労移行支援(毎月の実利用人数)				<p>(人)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>指標</th><th>成果</th><th>達成率</th></tr> <tr><td>H28</td><td>5.0</td><td>1.8</td><td>36.0%</td></tr> <tr><td>H29</td><td>5.0</td><td>1.6</td><td>32.0%</td></tr> <tr><td>H30</td><td>6.0</td><td>#N/A</td><td>#N/A</td></tr> <tr><td>H31</td><td>6.0</td><td>#N/A</td><td>#N/A</td></tr> <tr><td>H32</td><td>7.0</td><td>#N/A</td><td>#N/A</td></tr> </table>	年度	指標	成果	達成率	H28	5.0	1.8	36.0%	H29	5.0	1.6	32.0%	H30	6.0	#N/A	#N/A	H31	6.0	#N/A	#N/A	H32	7.0	#N/A	#N/A
	年度	指標	成果	達成率																										
	H28	5.0	1.8	36.0%																										
	H29	5.0	1.6	32.0%																										
	H30	6.0	#N/A	#N/A																										
	H31	6.0	#N/A	#N/A																										
	H32	7.0	#N/A	#N/A																										
H32	7.0	単位	人	達成率																										
年度	指標	成果	達成率																											
H28	5.0	人	1.8	人	36.0%																									
H29	5.0	人	1.6	人	32.0%																									
H30	6.0	人		人	#N/A																									
H31	6.0	人		人	#N/A																									
H32	7.0	人		人	#N/A																									
目 標 ② (D)	KPI					<p>(人)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>指標</th><th>成果</th><th>達成率</th></tr> <tr><td>H28</td><td>#N/A</td><td></td><td>#N/A</td></tr> <tr><td>H29</td><td>#N/A</td><td></td><td>#N/A</td></tr> <tr><td>H30</td><td>#N/A</td><td></td><td>#N/A</td></tr> <tr><td>H31</td><td>#N/A</td><td></td><td>#N/A</td></tr> <tr><td>H32</td><td>#N/A</td><td></td><td>#N/A</td></tr> </table>	年度	指標	成果	達成率	H28	#N/A		#N/A	H29	#N/A		#N/A	H30	#N/A		#N/A	H31	#N/A		#N/A	H32	#N/A		#N/A
	年度	指標	成果	達成率																										
	H28	#N/A		#N/A																										
	H29	#N/A		#N/A																										
	H30	#N/A		#N/A																										
	H31	#N/A		#N/A																										
	H32	#N/A		#N/A																										
H32		単位		達成率																										
年度	指標	成果	達成率																											
H28	#N/A		#N/A	#N/A																										
H29	#N/A		#N/A	#N/A																										
H30	#N/A		#N/A	#N/A																										
H31	#N/A		#N/A	#N/A																										
H32	#N/A		#N/A	#N/A																										
分析 (C)	CHECK			策定委員会評価欄																										
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】本人の状態により、利用が困難になったり、就労継続支援に移行する例があった。			課題の捉え方	点数	4.84																								
改善 (A)	ACTION			策定委員会評価欄																										
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】本人の状態や状況を確認し、無理のない支援計画の元に利用を開始する。			解決・改善の捉え方	点数	5.00																								
評価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数) 49.44点 /100点																								
	30.00点 /50点	9.60点 /30点	— 一点	4.84点 /10点	5.00点 /10点																									

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標1誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり					
	基本方針	基本方針1地域で支え合う健康と福祉のまち			基本計画	KPI①担当課 住民課	
	基本計画	6.社会保障制度の健全な運営			担当及び	KPI②担当課 住民課	
目的	社会保障制度を健全かつ適正に運用し、町民誰もが生涯、安心して自立した生活を維持できる環境を整える。						
P D C A (P D)	PLAN			DO			
	施策の方向性			担当課	取組状況	進捗	進捗平均
	(1)	国民健康保険の健全な運用		住民課	概ね計画通り取り組んでいる	75	80.0
	取組内容	第2期データヘルス計画(平成30~35年度)策定に向け、特定健診結果及び医療費データの詳細な分析を行った。町の健康課題が明確になり、効率的・効果的な保健事業を計画することができた。また、人間ドック助成金の対象に脳ドックを加える準備を完了した。					
	(2)	国民年金制度の充実		住民課	概ね計画通り取り組んでいる	75	×係数
	取組内容	国民年金の加入手続きや納付免除・納付猶予などの緒手続きについては、年金事務所とも協力連携をとりながら的確に行うことができた。また、制度の理解と普及を促進するため、毎月「広報おうら」に必要な情報を掲載した。					
	(3)	生活困窮者の自立へ向けた支援の充実		健康福祉課	計画通り取り組んでいる	100	50%
	取組内容	群馬県生活困窮者自立相談支援事業を活用し、就労により自立が見込まれる相談者の支援に取り組みました。また、民生委員や社会福祉協議会、他課の協力のもと、実態の把握に努め、状況に応じて、館林保健福祉事務所や関係機関と連携を取りながら、早急な対応を行いました。					
	(4)	後期高齢者医療制度の適正な運営		住民課	概ね計画通り取り組んでいる	75	点数
	取組内容	前年度に開始した低所得者層への制度周知として、入院時の食事代を軽減できる「限度額適用・標準負担額減額認定証」の勧奨を継続して行った。					
(5)	介護保険制度の適正な運営		健康福祉課	概ね計画通り取り組んでいる	75	40.00	
取組内容	広報紙やパンフレットを活用し、介護保険制度に関する情報提供を行いました。介護認定審査会への適切な運営、事業者に対する指導・助言を適宜行いました。						
(6)							
取組内容							
(7)							
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	特定健診受診率(国民健康保険)				<p>集計時期の関係で、成果数値は前年度実績値となります</p>	達成率
	H32	60.0		単位	%		100.0%
	年度	指標	成果	達成率			×係数
	H28	54.5	%	56.8	%		100.0%
	H29	56.0	%	57.1	%		100.0%
	H30	57.5	%		%		#N/A
	H31	59.0	%		%		#N/A
H32	60.0	%		%	#N/A		
目 標 ② (D)	KPI	特定健診受診率(後期高齢者医療保険)					達成率
	H32	60.0		単位	%		85.1%
	年度	指標	成果	達成率			×係数
	H28	48.0	%	46.9	%		97.7%
	H29	51.0	%	43.4	%		85.1%
	H30	54.0	%		%		#N/A
	H31	57.0	%		%		#N/A
H32	60.0	%		%	#N/A		
分 析 (C)	CHECK			策定委員会評価欄			
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】健診を受診しない、または、特定保健指導を利用しない理由に、「自分は大丈夫」という漠然とした自信がうかがえる。法定報告確定時期の都合で、目標①は前年度(H28)、目標②は当年度(H29)の受診率を使用。			課題の捉え方	点数		
改 善 (A)	ACTION			策定委員会評価欄			
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】生活習慣病は自覚なく進行するため、毎年継続して健診を受ける重要性を十分に周知する。受診勧奨は、性別や年齢に応じた内容で行う。			解決・改善の捉え方	点数		
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	≡	総合評価(点数)
	40.00点 /50点	15.00点 /15点	12.76点 /15点	7.19点 /10点	7.14点 /10点		82.09点 /100点

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標1誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり					
	基本方針	基本方針2安心して子どもを産み育てられるまち			基本計画	K P I ①担当課 健康福祉課	
	基本計画	7.子育て支援の充実			担当及び	K P I ②担当課	
目的	家庭や地域において、安心して子どもを産み育てることのできる環境を整える。						
P D C A (P D)	PLAN		DO				
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	(1)	安心して出産できる支援の充実	健康福祉課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	85.0	
	取組内容	妊婦の経済的負担の軽減を図るため、妊婦委託健康診査の受診券14回分を交付するとともに、母親の仲間づくりと父親の育児参加を目的とした両親学級を開催しました。また、平成28年度より産後の育児不安や母体に関する悩み等を軽減することを目的とした産後ケア事業を実施し支援の充実を図りました。					
	(2)	子育て環境の充実	子ども支援課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数	
	取組内容	保育園の延長保育や幼稚園における預かり保育などを継続し、また入所のため保育室の拡充を図り定員増を行うことで保育ニーズの対応を行った。保育資質の向上のための研修や保育士の確保に努めた。					
	(3)	放課後児童クラブ・放課後子ども教室の充実	子ども支援課(生涯)	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	50%	
	取組内容	放課後児童クラブでは、運営状況の調査を行い、公営施設では老朽化する遊具の入替えや児童図書の新規購入を行った。民間の学童保育所へは環境の改善が行えるよう補助内容の充実を図った。					
	(4)	地域ぐるみの子育て支援の推進	子ども支援課(健福)	計画調書通り取り組んでいる	100	点数	
	取組内容	育児に関する情報の提供や交流の場である地域子育て支援センターの一拠点の移設を図り、専任スタッフの確保を行った。また、利用者支援事業の開設により、身近な場所で子育て支援の情報提供などを行った。					
(5)	子ども医療制度の充実	住民課	計画調書通り取り組んでいる	100	42.50		
取組内容	中学生までの医療費無料化に加え、町単独事業として平成28年4月診療分から高校生世代の入院のみ無料化を開始し、継続した。						
(6)							
取組内容							
(7)							
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	合計特殊出生率				<p>集計時期の関係で、成果数値は前年度実績値となります</p>	
	H32	1.33	単位	人	達成率		
	年度	指標	成果	達成率			
	H28	1.25	人	1.19	人		95.2%
	H29	1.27	人	1.28	人		100.0%
	H30	1.29	人		人		#N/A
	H31	1.31	人		人		#N/A
H32	1.33	人		人	#N/A		
目 標 ② (D)	KPI						
	H32		単位		達成率		
	年度	指標	成果	達成率			
	H28						#N/A
	H29						#N/A
	H30						#N/A
	H31						#N/A
H32					#N/A		
分 析 (C)	CHECK		策定委員会評価欄				
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。		課題の捉え方	点数			
	【KPI①】合計特殊出生率は上昇傾向だが、妊婦のうち勤労妊婦が約65%を占めるため、子育て支援事業への参加が制限されてしまっている。		A~Eの5段階評価 A10点 2 B7.5点 11 C 5点 2 D2.5点 1 E 0点 0	7.19			
改 善 (A)	ACTION		策定委員会評価欄				
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。		解決・改善の捉え方	点数			
	【KPI①】両親学級の日程や産後ケア事業の内容などについて、勤労妊婦が産後に参加しやすい事業となるよう検討し、安心して出産できる環境を整える。		A~Eの5段階評価 A10点 1 B7.5点 7 C 5点 6 D2.5点 0 E 0点 0	6.61			
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	≡	総合評価(点数)
	42.50点 /50点	30.00点 /30点	— 一点	7.19点 /10点	6.61点 /10点		86.3点 /100点

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標1誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり				
	基本方針	基本方針2安心して子どもを産み育てられるまち		基本計画 KPI①担当課	子ども支援課	
	基本計画	8_ひとり親福祉の充実		担当及び	KPI②担当課	
目的	ひとり親家庭が自立して、安定した生活を送ることができる環境を整える。					
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性		DO			
	(1)	就業支援の充実	子ども支援課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	進捗平均
	取組内容	児童扶養手当現況届時や新規申請、生活相談において母子家庭等就業・自立支援センター作成のリーフレットを活用し情報提供を行った。また、児童扶養手当現況届時には、群馬県母子寡婦福祉協議会による就業などの相談コーナーを設置した。ひとり親家庭の子どもの保育所入所申込み時の優先度を高めたり、学童保育所に対しての保護者負担軽減のための助成も継続的に実施。			75.0	
	(2)	相談体制の充実	子ども支援課(健福)	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数
	取組内容	民生委員・児童委員と連携を図り、その状況に応じて相談に適切に対応できるよう努めた。				
	(3)	生活支援の充実	子ども支援課(住民・健康・健福)	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	50%
	取組内容	児童扶養手当などホームページによる手続き等の情報提供や、窓口の手続きにおいて詳細な説明に努め、適正な事務処理を実施。母子・父子家庭福祉医療費については、所得制限を設けず医療給付が受けられるよう負担軽減を実施。また、入学進学支度金支給や町営住宅入居希望について特例制度による優遇抽選も継続実施。				
	(4)					点数
	取組内容					
	(5)					37.50
取組内容						
(6)						
取組内容						
(7)						
取組内容						
目 標 ① (D)	KPI	福祉医療費受給者のうち所得税課税対象者の割合				達成率
	H32	32.00	単位	%		100.0%
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28	30.40	%	32.40	%	100.0%
	H29	30.80	%	34.20	%	100.0%
	H30	31.20	%		%	#N/A
	H31	31.60	%		%	#N/A
H32	32.00	%		%	#N/A	
						30.00
目 標 ② (D)	KPI					達成率
	H32		単位			—
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28					100.0%
	H29					50.0%
	H30					0.0%
	H31					0.0%
H32					0.0%	
						—
分 析 (C)	CHECK			策定委員会評価欄		
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】就業支援については、ハローワークの相談会等を案内するも、人材派遣登録の時給よりも低い状況にあることなどから利用率が低い。			課題の捉え方	点数	
改 善 (A)	ACTION			策定委員会評価欄		
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】相談者のニーズを把握し、就業支援につなげられるよう県へ働きかけを行っていく。			解決・改善の捉え方	点数	
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数) 79.48点 /100点
	37.50点 /50点	30.00点 /30点	— 一点	6.09点 /10点	5.89点 /10点	

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標1誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり					
	基本方針	基本方針3災害に強く犯罪や事故の少ない安全なまち			基本計画 担当及び	KPI①担当課 安全安心課	
	基本計画	9.消防力と救急体制の充実			KPI②担当課 安全安心課	安全安心課	
目的	町民の生命、財産を守るために、消防及び救急・救助の体制を整える。						
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性		DO				
	(1)	火災予防の推進	担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	取組内容	実施期間である邑楽消防署と連携の上、各種啓発活動等を推進した。			100	91.7	
	(2)	消防力の充実・強化	安全安心課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75		×係数
	取組内容	常備及び非常備消防に対する負担金を、消防組合に対して支出。					
	(3)	救急・救助体制の整備	安全安心課	計画調書通り取り組んでいる	100	50%	
	取組内容	常備及び非常備消防に対する負担金を、消防組合に対して支出。					
	(4)					45.83	
	取組内容						
	(5)					45.83	
取組内容							
(6)					45.83		
取組内容							
(7)					45.83		
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	公共施設のAEDの設置数				達成率	
	H32	23.0		単位	か所	100.0%	
	年度	指標	成果	達成率		×係数	
	H28	21.0	か所	21.0	か所	100.0%	15
	H29	21.0	か所	25.0	か所	100.0%	
	H30	22.0	か所		か所	#N/A	15.00
	H31	22.0	か所		か所	#N/A	
H32	23.0	か所		か所	#N/A		
目 標 ② (D)	KPI	住宅用火災警報器の普及率				達成率	
	H32	80.0		単位	%	84.2%	
	年度	指標	成果	達成率		×係数	
	H28	63.0	%	59.0	%	93.7%	15
	H29	67.0	%	56.4	%	84.2%	
	H30	71.0	%		%	#N/A	12.63
	H31	75.0	%		%	#N/A	
H32	80.0	%		%	#N/A		
分 析 (C)	CHECK				策定委員会評価欄		
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。				課題の捉え方	点数	
	【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】住宅用火災警報器について、更なる啓発活動等、義務化の周知徹底が必要である。				A~Eの5段階評価 A10点 1 B7.5点 8 C 5点 6 D2.5点 1 E 0点 0	6.41	
改 善 (A)	ACTION				策定委員会評価欄		
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。				解決・改善の捉え方	点数	
	【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】今後関係機関と協議の上、広報での特集や、防災訓練での機器メーカーのブース出店等、更なる啓発活動について検討を進める。				A~Eの5段階評価 A10点 1 B7.5点 9 C 5点 3 D2.5点 1 E 0点 0	6.79	
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)	
	45.83点 /50点	15.00点 /15点	12.63点 /15点	6.41点 /10点	6.79点 /10点		86.66点 /100点

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標1誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり					
	基本方針	基本方針3災害に強く犯罪や事故の少ない安全なまち			基本計画 K P I ①担当課	安全安心課	
	基本計画	.10.防犯対策の推進			担当及び K P I ②担当課	安全安心課	
目的	町民の生命、財産を守り、安全で安心して暮らせる地域社会とするために、犯罪や非行を防止する体制や環境を整える。						
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性		DO				
	(1)	防犯意識の啓発	担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	取組内容	安全安心まちづくり推進協議会を主体として、防犯意識の高揚を図った。また警察を中心とした関係団体が協働し、防犯意識の啓発に努めた。			100	100.0	
	(2)	防犯体制の充実	安全安心課	計画調書通り取り組んでいる	100		×係数
	取組内容	安全安心まちづくり推進協議会を主体として、毎月16日の県民防犯の日に「やまびこ運動(あいさつ運動)」を、行政・地域・PTA等の関係団体がそれぞれ、自主防犯パトロールを継続的に実施した。			100	50%	
	(3)	防犯活動の推進	安全安心課	計画調書通り取り組んでいる			100
	取組内容	行政区からの要望を基に、適宜防犯灯の設置を進め、防犯に対する環境性の向上に努めた。			100	点数	
	(4)	犯罪や非行を防止する環境整備の推進	安全安心課	計画調書通り取り組んでいる			100
	取組内容	行政区からの要望を基に、適宜防犯灯の設置を進め、防犯に対する環境性の向上に努めた。			50.00	50.00	
	(5)						
取組内容							
(6)							
取組内容							
(7)							
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	防犯灯設置基数				<p>(基)</p> <p>■ 指標 ■ 成果 ● 達成率</p> <p>2100.0 2000.0 1900.0 1800.0</p> <p>H28 H29 H30 H31 H32</p> <p>100.0% 50.0% 0.0%</p>	達成率
	H32	2000.0		単位	基		100.0%
	年度	指標	成果	達成率			×係数
	H28	1900.0	基	1926.0	基		100.0%
	H29	1925.0	基	1949.0	基		100.0%
	H30	1950.0	基		基		#N/A
	H31	1975.0	基		基		#N/A
H32	2000.0	基		基	#N/A		
目 標 ② (D)	KPI	刑法犯認知件数				<p>(件)</p> <p>達成率の基準値を策定当初現状値178件に設定</p> <p>■ 指標 ■ 成果 ● 達成率</p> <p>200.0 150.0 100.0</p> <p>H28 H29 H30 H31 H32</p> <p>100.0% 50.0% 0.0%</p>	達成率
	H32	140.0		単位	件		100.0%
	年度	指標	成果	達成率			×係数
	H28	168.0	件	140.0	件		100.0%
	H29	161.0	件	145.0	件		100.0%
	H30	154.0	件		件		#N/A
	H31	147.0	件		件		#N/A
H32	140.0	件		件	#N/A		
分 析 (C)	CHECK			策定委員会評価欄			
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】防犯灯については、順調に整備を進めることができた。 【KPI②】刑法犯認知件数については、昨年比で増加に転じており、また、数年来その撲滅に力を入れている、高齢者における特殊詐欺被害についてもH29は増加してしまった。			課題の捉え方	点数		
改 善 (A)	ACTION			策定委員会評価欄			
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】防犯灯については、今後も行政区の要望を基に、重要度や必要性を判断しながら設置を進めていく。 【KPI②】刑法犯認知件数については、大泉警察署等関係機関と連携しながら、町としても、防犯イベント等様々な機会を捉えて、啓発活動に力を入れていく。			解決・改善の捉え方	点数		
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)	
	50.00点 /50点	15.00点 /15点	15.00点 /15点	7.66点 /10点	7.68点 /10点		95.34点 /100点

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標1誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり				
	基本方針	基本方針3災害に強く犯罪や事故の少ない安全なまち		基本計画 K P I ①担当課	総務課	
	基本計画	11_危機管理体制の整備		担当及び K P I ②担当課	安全安心課	
目的	台風や豪雨及び地震などの災害から町民の生命、財産を守るため、災害予防や被害抑制を図り、発災時に迅速かつ的確に対応できる体制を整える。					
P D C A (P D)	PLAN		DO			
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均
	(1)	地域の防災力の向上	安全安心課	計画調書通り取り組んでいる	100	83.3
	取組内容	平成27年度より計画的な防災物資の備蓄を進めており、平成29年度末現在、計画量の6割程度の備蓄が完了している。また、災害時応援協定を締結した団体、企業等から資材の提供を受ける場合があり、こちらも災害に備え備蓄を進めている。さらに行政区などの自主防災組織において、定期的に自主防災訓練を実施する団体はあるものの、今後の増加が望まれる。				
	(2)	災害応急体制の整備	安全安心課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数
	取組内容	防災行政無線の整備及び災害時要支援者名簿の整備・関係機関との共有は完了。名簿については今後定期的に更新を実施する。				
	(3)	防災関連計画の策定	安全安心課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	50%
	取組内容	地域防災計画修正のため防災会議を開催し、関係機関からの意見を頂いた上で修正を実施。また、ハザードマップについても国によるデータの見直しが行われたことを受け、最新のデータを用いて修正を行い、町内全戸に配布。				
	(4)					41.67
	取組内容					
(5)						
取組内容						
(6)						
取組内容						
(7)						
取組内容						
目 標 ① (D)	KPI	公共施設の耐震化率				達成率
	H32	100.0		単位	%	100.0%
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28	98.0	%	98.3	%	100.0%
	H29	98.0	%	100.0	%	100.0%
	H30	98.0	%		%	#N/A
	H31	98.0	%		%	#N/A
H32	100.0	%		%	#N/A	
						15
						15.00
目 標 ② (D)	KPI	自主防災組織における防災訓練実施率				達成率
	H32	30.0		単位	%	78.7%
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28	10.0	%	11.8	%	100.0%
	H29	15.0	%	11.8	%	78.7%
	H30	20.0	%		%	#N/A
	H31	25.0	%		%	#N/A
H32	30.0	%		%	#N/A	
						15
						11.80
分 析 (C)	CHECK				策定委員会評価欄	
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】町立集会所の耐震診断が終了したため、躯体について、すべての公共施設において耐震基準をみたしたことになった。 【KPI②】自主的に防災訓練を実施している行政区は、昨年同様全行政区の1割程度であり、案内を頂いた際には安全安心課長等職員が出席している。				課題の捉え方	点数
					A~Eの5段階評価 A10点 1 B7.5点 9 C 5点 6 D2.5点 0 E 0点 0	6.72
改 善 (A)	ACTION				策定委員会評価欄	
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】躯体以外の部分について、耐震関係上危険な箇所があれば、随時対応していく。 【KPI②】自主的に防災訓練を実施している行政区は、昨年同様全行政区の1割程度であり、案内を頂いた際には安全安心課長等職員が出席している。				解決・改善の捉え方	点数
					A~Eの5段階評価 A10点 1 B7.5点 6 C 5点 5 D2.5点 2 E 0点 0	6.07
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)
	41.67点 /50点	15.00点 /15点	11.80点 /15点	6.72点 /10点	6.07点 /10点	

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標1誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり					
	基本方針	基本方針3災害に強く犯罪や事故の少ない安全なまち	基本計画	KPI①担当課	安全安心課		
	基本計画	12交通安全対策の推進	担当及び	KPI②担当課	安全安心課		
目的	交通事故から町民の尊い命を守るため、人々が安全な環境で安全な行動をする社会を実現する。						
P D C A (P D)	PLAN		DO				
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	(1)	交通安全意識の高揚	安全安心課	計画調書通り取り組んでいる	100	100.0	
	取組内容	交通弱者(子ども・高齢者)向けの交通安全教室を保・幼稚園、小学校、福祉センターにて実施。また、四季ごとの全国及び県民交通安全運動期間などを中心に、各種交通関係団体と連携の上街頭指導や巡回指導を実施し、交通安全意識の高揚に努めた。					
	(2)	交通安全対策の強化	安全安心課	計画調書通り取り組んでいる	100	×係数	
	取組内容	行政区や通学路安全対策会議等を通じ安全対策が必要な箇所を洗い出し、予算の範囲内で計画的に整備等を行った。					
	(3)	安全な交通環境の整備	安全安心課	計画調書通り取り組んでいる	100	50%	
	取組内容	行政区や通学路安全対策会議等を通じ安全対策が必要な箇所を洗い出し、予算の範囲内で計画的に整備等を行った。					
	(4)					点数	
	取組内容						
(5)					50.00		
取組内容							
(6)							
取組内容							
(7)							
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	交通事故による年間の24時間以内の死者数				<p>現状値を基準に3人0%2人33%1人66%0人100%の4段階評価とする</p>	
	H32	0.0	単位	人	達成率		
	年度	指標	成果	達成率			
	H28	0.0	人	1.0	人		66.7%
	H29	0.0	人	1.0	人		66.7%
	H30	0.0	人		人		#N/A
	H31	0.0	人		人		#N/A
H32	0.0	人		人	#N/A		
目 標 ② (D)	KPI	グリーンベルト延長					
	H32	20.0	単位	Km	達成率		
	年度	指標	成果	達成率			
	H28	16.0	Km	18.2	Km		100.0%
	H29	17.0	Km	19.2	Km		100.0%
	H30	18.0	Km		Km		#N/A
	H31	19.0	Km		Km		#N/A
H32	20.0	Km		Km	#N/A		
分析 (C)	CHECK			策定委員会評価欄			
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】各種啓発活動を推進し、交通安全意識の高揚に努めたが、昨年に続き1名の死者を出す結果となってしまった。 【KPI②】グリーンベルトについては関係機関と連携の上、必要な箇所を洗い出し、予算の範囲内での延伸を実施。			課題の捉え方	点数		
改善 (A)	ACTION			策定委員会評価欄			
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】死者ゼロを目指し、関係機関と協働の上更なる啓発に努める。 【KPI②】グリーンベルトについても、引き続き必要箇所の洗い出しを行った上で、優先順位を設定し対策を進める。			解決・改善の捉え方	点数		
評価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	≡ 総合評価(点数) 88.05点 /100点	
	50.00点 /50点	10.00点 /15点	15.00点 /15点	6.09点 /10点	6.96点 /10点		

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標1誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり					
	基本方針	基本方針3災害に強く犯罪や事故の少ない安全なまち			基本計画	KPI①担当課 商工振興課	
	基本計画	13.消費者の安全対策の推進			担当及び	KPI②担当課	
目的	町民の利益を守ることで、安心して安全で豊かな消費生活を営むことができる町とする。						
P D C A (P D)	PLAN		DO				
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	(1)	消費者の権利の尊重と自立の支援	商工振興課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	75.0	
	取組内容	消費生活相談員は、各種の研修会に積極的に参加し、最新知識の学習と相談スキルの向上に努めている。また、相談者に誠意を持って対応し、問題の早期解決に努めている。					
	(2)	消費者の意識と知識の向上	商工振興課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数	
	取組内容	地域に出向いて出前講座を開催し、悪質商法や特殊詐欺の手法などに関する最新情報を提供して、消費者の意識と知識の向上を図り、被害の未然防止に努めている。					
	(3)	情報提供の推進	商工振興課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	50%	
	取組内容	広報紙・ホームページ・お知らせメール・屋外広報、リーフレットなどを利用して情報提供を推進し、消費者の注意喚起と啓発に努めた。					
	(4)					37.50	
	取組内容						
(5)							
取組内容							
(6)							
取組内容							
(7)							
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	消費者講座などへの参加者数				達成率	
	H32	2500.0	単位	人		100.0%	
	年度	指標	成果	達成率		×係数	
	H28	2400.0	人	3241.0	人	100.0%	30.00
	H29	2420.0	人	2866.0	人	100.0%	
	H30	2440.0	人		人	#N/A	
	H31	2470.0	人		人	#N/A	
H32	2500.0	人		人	#N/A		
目 標 ② (D)	KPI					達成率	
	H32		単位			—	
	年度	指標	成果	達成率		×係数	
	H28					100.0%	—
	H29					50.0%	
	H30					0.0%	
	H31						
H32							
分析 (C)	CHECK				策定委員会評価欄		
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】トラブルの類型として、特殊詐欺に高齢者が巻き込まれるケース及びインターネットを利用したサービスで幅広い年代が被害に遭うケースが急増している。対象者のターゲットをさらに絞り込んで、消費生活講座などの充実に加え、新たに組み込んでいただいた地域包括ケアシステムの見守り体制での活動を充実させる必要がある。				課題の捉え方	点数	
改善 (A)	ACTION				策定委員会評価欄		
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】高齢者被害の未然防止を図るために、地域包括ケアシステムでの見守りの活動をより一層強化し、いずれは「消費者安全確保地域協議会」の設置につなげていく。また、若者被害の未然防止を図るために、学校及び教育委員会に消費生活啓発講座などを働きかけていく。				解決・改善の捉え方	点数	
評価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数) 83.68点 /100点	
	37.50点 /50点	30.00点 /30点	— 一点	7.97点 /10点	8.21点 /10点		

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標1誰もが健やかに安心して暮らせるまちづくり					
	基本方針	基本方針3災害に強く犯罪や事故の少ない安全なまち		基本計画 K P I ①担当課	住民課		
	基本計画	14.相談事業の拡充		担当及び K P I ②担当課	住民課		
目的	町民の生活上の様々な不安や悩みについて不安解消や問題解決が図れる環境を整える。						
P D C A (P D)	PLAN		DO				
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	(1)	法律相談事業の推進	住民課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	75.0	
	取組内容	弁護士による定例の法律相談については相談時間などの実施方法を検討しながら月1回実施し、群馬弁護士会による無料法律相談を10月に1回実施した。また、女性特有の相談(離婚・DV等)に対して相談者が相談しやすい場を提供するため、10月から大泉町・千代田町・邑楽町3町合同による女性のための女性弁護士による法律相談を毎月1回実施した。					
	(2)	住民相談事業の推進	住民課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数	
	取組内容	人権相談・行政相談については人権相談員を1名増員し4名を配置、行政相談員1名を配置し幅広い相談内容に適切に対応できるよう月1回実施した。また他の相談事業や関係機関と綿密な連携を図りながら相談体制の強化に努めた。					
	(3)	相談事業の周知	住民課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	50%	
	取組内容	相談事業推進のため、広報紙やホームページ等を活用した定例相談事業の周知を実施した。					
	(4)					点数	
	取組内容						
(5)					37.50		
取組内容							
(6)							
取組内容							
(7)							
取組内容							
目標 ① (D)	KPI	法律相談開催数				<p>達成率 75.0% ×係数 15 点数 11.25</p>	
	H32	2.00		単位	回		
	年度	指標	成果	達成率			
	H28	2.0	回	1.0	回		50.0%
	H29	2.0	回	1.5	回		75.0%
	H30	2.0	回		回		#N/A
	H31	2.0	回		回		#N/A
H32	2.0	回		回	#N/A		
目標 ② (D)	KPI	人権行政相談開催数				<p>達成率 50.0% ×係数 15 点数 7.50</p>	
	H32	2.0		単位	回		
	年度	指標	成果	達成率			
	H28	2.0	回	1.0	回		50.0%
	H29	2.0	回	1.0	回		50.0%
	H30	2.0	回		回		#N/A
	H31	2.0	回		回		#N/A
H32	2.0	回		回	#N/A		
分析 (C)	CHECK				策定委員会評価欄		
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。				課題の捉え方		
	<p>【KPI①】定例法律相談が町民に周知されたため、相談者が増加傾向にある。29年度相談件数は83件であるが、月によってはキャンセル待ちが発生する状況であった。女性のための女性弁護士による法律相談は10月から6回実施したが相談件数38件のうち、邑楽町の相談件数は14件で全体の36.8%である。</p> <p>【KPI②】人権行政相談については、28年度相談件数が5件であり、件数的には少なかったものの内容については個人の人権に関する相談から行政に関する相談と多岐に渡り、相談員の育成や関係機関と綿密な連携の必要性がある。</p>				<p>A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 9 C5点 D2.5点 0 E0点 0</p> <p>7.03</p>		
改善 (A)	ACTION				策定委員会評価欄		
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。				解決・改善の捉え方		
	<p>【KPI①】法律相談については来年度以降も月1回の相談を予定しているが、DV被害や性暴力被害が増加している現在、女性の悩みに向き合いながら女性が相談しやすい相談体制の充実を図る必要があるため、定例法律相談のほか、女性のための女性弁護士による法律相談も月1回の相談を予定している。</p> <p>【KPI②】人権行政相談については、多岐に渡る相談内容に対応するため更なる関係機関と綿密な連携と経験豊富な人権相談員の増員を図る。</p>				<p>A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 7 C5点 D2.5点 0 E0点 0</p> <p>7.32</p>		
評価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)	
	37.50点 /50点	11.25点 /15点	7.50点 /15点	7.03点 /10点	7.32点 /10点		70.6点 /100点

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標2快適な暮らしと魅力ある産業があるまちづくり						
	基本方針	基本方針4活力ある産業を育み働きやすいまち		基本計画 K P I ①担当課	農業振興課			
	基本計画	15 農業の振興		担当及び K P I ②担当課				
目的	農業の持つ多面的機能の保全・活用を進め、産業として自立できる農業経営の安定を確立する。							
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性		DO					
	(1)	担い手の育成	農業振興課	概ね計画通り取り組んでいる	75	65.0		
	取組内容	中小農家を中心とした個別の営農形態から集落営農組織、認定農業者、認定新規就農者への転換を検討。集落営農組織の法人化の支援を行い、新しく1団体が設立した。現在活動している農業青年会議の活動を支援すると共に、情報交換や交流の場の提供に務め、新規就農者の参加を促進した。						
	(2)	持続可能な農業経営の確立	農業振興課	概ね計画通り取り組んでいる	75	×係数		
	取組内容	総合農政推進資金、農業近代化資金の融資に対し、利子補給を行い、農業制度資金の融通の円滑化と農業経営の安定化を支援。農業経営の法人化を支援し、集落営農組織から新たに1団体が、認定農業者が中心となって1団体が新たに法人を設立。地域の中心となる経営体の育成・確保を行いました。						
	(3)	農産物のブランド化と6次産業化の推進	農業振興課	一部取り組んでいる	50	50%		
	取組内容	あいあいセンターの活動を組合員と連携できる部分についてはバックアップを行い、必要に応じて助言指導を行う。農産物ブランド化は、農協等関係機関と対象農産物の検討。						
	(4)	地産地消やグリーンツーリズムの推進	農業振興課	一部取り組んでいる	50	点数		
	取組内容	学校給食での地元農産物の利用の継続、更にあいあいセンター農村レストランによる地元農産物を利用したランチ提供の継続。生活研究グループが地元農産物を生かした料理レシピを考案。グリーンツーリズムについては、農協等関係機関と活動内容を随時検討。						
	(5)	農村環境の保全と改善	農業振興課	概ね計画通り取り組んでいる	75	32.50		
取組内容	有害鳥獣被害防止策として猟友会と連携し対応。農作物被害の軽減を図った。農業用道路の整備については、国庫及び県単補助を活用し順次進める。農業農村の有する多面的機能の維持・発揮のため、多面的機能支払交付金の活用について活動維持・継続させる。							
(6)								
取組内容								
(7)								
取組内容								
目標① (D)	KPI	認定農業者数					達成率	
	H32	120.00	単位	人			100.0%	
	年度	指標	成果	達成率			×係数	
	H28	105.0	人	107.0	人		100.0%	30
	H29	110.0	人	112.0	人		100.0%	点数
	H30	113.0	人		人		#N/A	30.00
	H31	115.0	人		人		#N/A	
H32	120.0	人		人	#N/A			
目標② (D)	KPI						達成率	
	H32		単位				—	
	年度	指標	成果	達成率			×係数	
	H28						—	—
	H29						—	—
	H30						—	—
	H31						—	—
H32					—	—		
分析 (C)	CHECK			策定委員会評価欄				
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】農業者の高齢化や後継者不足など、深刻な状況となっている。後継者不足は、耕作放棄地等につながるだけでなく、過疎化の進展や農村地域社会の崩壊等、国土保全の観点からも問題となっている。			課題の捉え方	点数			
改善 (A)	ACTION			策定委員会評価欄				
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】JA等の関係機関と連携し、広報誌等でお知らせするなど、新たな農業者の掘り起こしを行う。既に認定農業者の者については、更新時、再認定を働きかける。また、認定農業者になっていない農業者については、メリットをPRし、更なる人員増を目指す。さらに、認定農業者協議会の活動の支援を引き続き行う。			解決・改善の捉え方	点数			
評価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)		
	32.50点 /50点	30.00点 /30点	— 一点	7.03点 /10点	7.14点 /10点		76.67点 /100点	

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標2快適な暮らしと魅力ある産業があるまちづくり				
	基本方針	基本方針4活力ある産業を育み働きやすいまち			基本計画	K P I ①担当課 商工振興課
	基本計画	16_工業の振興			担当及び	K P I ②担当課
目的	地域経済の安定と雇用を確保するため、経営強化された企業や優良な新企業が立地した町とする。					
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性			DO		
	(1)	中小企業の経営安定化	商工振興課	一部取り組んでいる	50	進捗平均
	取組内容	金融機関や信用保証協会と連携した制度融資を通して、中小企業の経営安定と持続化に努めた。ただし、平成28年9月に制定した「邑楽町小規模企業振興条例」に基づく「小規模企業振興会議」の開催には至らなかったが、会議の役割などの事業スキームの確立はできた。				62.5
	(2)	企業誘致の推進	都市建設課(商工)	一部取り組んでいる	50	×係数
	取組内容	昨年度末に群馬県企業誘致推進本部会議において選定地区となった箇所について、治水協議に必要な洪水調整池規模算定の業務委託を行い、新産業団地の事業化に向けて協議を進めた。一方で、町内における工業団地の分譲は終了しており、新たな誘致には至らなかった。				50%
	(3)	研究開発や起業・創業の促進	商工振興課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	点数
	取組内容	群馬県と連携してぐんま新技術・新製品開発推進補助事業に取り組み、中小企業者の開発意欲を助長し、競争力強化と発展を支援した。また、平成28年度に設置した創業のワンストップ相談窓口を通じ、町内の新たな産業の創出について伴走型の支援を図った。				75
	(4)	担い手の育成	商工振興課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	点数
	取組内容	若者労働者や学生の能力開発と技術向上のため、産業技術専門学校などを支援した。また、経営診断や経営研究会を実施する商工会を支援するとともに、連携して情報の収集・提供などを推進した。				75
	(5)					
取組内容						
(6)					31.25	
取組内容						
(7)						
取組内容						
目 標 ① (D)	KPI	創業支援事業による起業事業者数				達成率
	H32	10.00		単位	件	100.0%
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28	1.0	件	1.0	件	100.0%
	H29	1.0	件	2.0	件	100.0%
	H30	2.0	件		件	#N/A
	H31	2.0	件		件	#N/A
H32	10.0	件		件	#N/A	
						30.00
目 標 ② (D)	KPI					達成率
	H32			単位		—
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28					—
	H29					—
	H30					—
	H31					—
H32					—	
分 析 (C)	CHECK				策定委員会評価欄	
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。				課題の捉え方	点数
	【KPI①】創業支援事業による起業事業者数のKPI2件は達成したものの、多様化する創業相談者のニーズを的確に捉えるための調査研究が必要である。一方で、担い手の育成における町の支援としては、小規模事業を中心に事業承継の問題が今後クローズアップされることが想定される。				A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 C5点 D2.5点 E0点	7.19
改 善 (A)	ACTION				策定委員会評価欄	
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。				解決・改善の捉え方	点数
	【KPI①】今後、事業承継や買物弱者等の問題が時間とともに、多発すると推測できるので、超高齢社会に対応した地域の実情に合わせた取り組みをきめ細やかに実施する研究や調査を行い、早い段階から町の方針を策定したい。				A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 C5点 D2.5点 E0点	5.89
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)
	31.25点 /50点	30.00点 /30点	— 一点	7.19点 /10点	5.89点 /10点	

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標2快適な暮らしと魅力ある産業があるまちづくり				
	基本方針	基本方針4活力ある産業を育み働きやすいまち			基本計画	KPI①担当課 商工振興課
	基本計画	17.商業の振興			担当及び	KPI②担当課
目的	町民の生活を支えるとともに、本町のにぎわいを創出するため、町民のニーズに応えられる商店、訪れたい商店が立地する町とする。					
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性			DO		
	(1)	商業の振興	担当課	取組状況	進捗	進捗平均
	取組内容	平成28年度に設置した創業のワンストップ相談窓口を通じ、町内の新たな産業の創出について伴走型の支援を行った。平成28年9月に制定した「邑楽町小規模企業振興条例」に基づく「小規模企業振興会議」の開催には至らなかったが、会議の役割などの事業スキームの確立はできた。				37.5
	(2)	商業進出の支援	担当課	取組状況	進捗	進捗平均
	取組内容	商工会が取り組む経営診断などに協力するとともに、連携を密にして情報の共有化を図った。高齢者や交通弱者に対し買い物難民を生じさせない環境づくりに関しては、各種会議に出席し情報収集に努めたが、具体的な取り組みにはつなげられなかった。				×係数
	(3)					50%
	取組内容					
	(4)					点数
	取組内容					
	(5)					
取組内容						
(6)					18.75	
取組内容						
(7)						
取組内容						
目標① (D)	KPI	創業支援事業による起業店舗数				達成率
	H32	10.00		単位	件	100.0%
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28	1.0	件	0.0	件	0.0%
	H29	1.0	件	2.0	件	100.0%
	H30	2.0	件		件	#N/A
	H31	2.0	件		件	#N/A
H32	10.0	件		件	#N/A	
						30
						30.00
目標② (D)	KPI					達成率
	H32			単位		—
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28					100.0%
	H29					50.0%
	H30					0.0%
	H31					0.0%
H32					0.0%	
						—
分析 (C)	CHECK				策定委員会評価欄	
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。				課題の捉え方	点数
	【KPI①】「邑楽町小規模企業振興条例」に基づく「小規模企業振興会議」の開催には至らず、小規模企業向けの具体的な施策の構築ができなかった。平成30年度には、小規模企業振興会議を開催して、今後の施策策定にむけた一定の方向性を打ち出す必要がある。				A~Eの5段階評価 A10点 0 B7.5点 9 C5点 5 D2.5点 2 E0点 0	6.09
改善 (A)	ACTION				策定委員会評価欄	
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。				解決・改善の捉え方	点数
	【KPI①】「邑楽町小規模企業振興条例」に基づく施策の具体策を、小規模企業者にアンケートをとり、ニーズの調査を行い、その集計結果に基づく分析を行い、「小規模企業振興会議」の委員の皆さんに検討していただき、今後の具体策に役立てる。				A~Eの5段階評価 A10点 2 B7.5点 4 C5点 7 D2.5点 1 E0点 0	6.25
評価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)
	18.75点 /50点	30.00点 /30点	— 一点	6.09点 /10点	6.25点 /10点	

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標2快適な暮らしと魅力ある産業があるまちづくり					
	基本方針	基本方針4活力ある産業を育み働きやすいまち			基本計画	KPI①担当課 商工振興課	
	基本計画	18.良好な就労環境の整備			担当及び	KPI②担当課	
目的	働く意欲のあるすべての人の雇用が安定するように、就業機会が確保され、勤労者の福祉が充実した町とする。						
P D C A (P D)	PLAN			DO			
	施策の方向性			担当課	取組状況	進捗	進捗平均
	(1)	若者・女性・高齢者などへの就労支援		商工振興課	一部取り組んでいる	50	66.7
	取組内容	東毛若者サポートステーションと連携して、若者の就労支援を目的とした就職活動の支援セミナーを1回、邑楽町共同福祉施設で開催した。					
	(2)	雇用の安定・促進に向けた事業者との連携		商工振興課	概ね計画通り取り組んでいる	75	×係数
	取組内容	事業者に対して中小企業退職金共済制度の助成を行い、従業員の生活の安定と中小企業の経営の安定に資するよう支援した。					
	(3)	勤労者福祉の充実		商工振興課	概ね計画通り取り組んでいる	75	50%
	取組内容	労使の相互理解と信頼関係の強化を図るため、労使教育委員会を中心とした活動を推進し、勤労者の福利厚生を充実を図った。					
	(4)						点数
	取組内容						
(5)						33.33	
取組内容							
(6)							
取組内容							
(7)							
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	勤労者向けのレクリエーションイベント参加者数					
	H32	300.00	単位	人			
	年度	指標	成果	達成率			
	H28	260.0	人	357.0	人		100.0%
	H29	265.0	人	251.0	人		94.7%
	H30	270.0	人		人		#N/A
	H31	280.0	人		人		#N/A
H32	300.0	人		人	#N/A		
目 標 ② (D)	KPI						
	H32		単位				
	年度	指標	成果	達成率			
	H28						#N/A
	H29						#N/A
	H30						#N/A
	H31						#N/A
H32					#N/A		
分 析 (C)	CHECK			策定委員会評価欄			
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】労使教育委員会と連携して、4つの事業を実施した。その中で、タワーオブクリスマスについては、例年人気が高く、会場の安全確保のため前売りチケット制にして人数制限をしたため、去年と比較して参加者が100人ほど少なくなった。			課題の捉え方	点数		
改 善 (A)	ACTION			策定委員会評価欄			
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】イベント時の安全確保を第一に考えながら、なるべく多くの人に楽しんでいただけるよう研究し、よりよい方策を模索したい。			解決・改善の捉え方	点数		
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数) 73.4点 /100点	
	33.33点 /50点	28.42点 /30点	— 一点	5.94点 /10点	5.71点 /10点		

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標2快適な暮らしと魅力ある産業があるまちづくり																												
	基本方針	基本方針4活力ある産業を育み働きやすいまち		基本計画 K P I ①担当課	商工振興課																									
	基本計画	19 観光活動の活発化		担当及び K P I ②担当課																										
目的	観光産業を育成するため、魅力的な観光拠点があり、地域資源を生かした体験型観光やイベントなどが開催される町とする。																													
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性		DO																											
	(1)	観光地域づくりと観光客誘客の推進	担当課	取組状況	進捗	進捗平均																								
	取組内容	シンボルタワーと隣接するあいあいセンターと連携を図り、イベントなども開催した。おうら中央公園周辺を「観光地域」として位置付け、地域の魅力を配信した。それらの既存公共施設とおうら中央多目的広場を活用したイベントなどを開催し、誘客につなげた。			概ね計画通り取り組んでいる	75	62.5																							
	(2)	観光活動の活発化	商工振興課	一部取り組んでいる	50	×係数																								
	取組内容	おうら祭りや産業祭の一層の充実を図るとともに、おうら中央多目的広場で86ミーティングや軽トラ朝市などのイベントを開催し町内外からの誘客を図った。				50%																								
	(3)																													
	取組内容					点数																								
	(4)																													
	取組内容					31.25																								
	(5)																													
取組内容					31.25																									
(6)																														
取組内容					31.25																									
(7)																														
取組内容					31.25																									
(7)																														
目 標 ① (D)	KPI	観光イベントの参加者数				<table border="1"> <caption>観光イベントの参加者数 (人)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>指標</th> <th>成果</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>51300.0</td> <td>52000.0</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>51500.0</td> <td>53000.0</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>51700.0</td> <td>#N/A</td> <td>#N/A</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>51800.0</td> <td>#N/A</td> <td>#N/A</td> </tr> <tr> <td>H32</td> <td>52000.0</td> <td>#N/A</td> <td>#N/A</td> </tr> </tbody> </table>	年度	指標	成果	達成率	H28	51300.0	52000.0	100.0%	H29	51500.0	53000.0	100.0%	H30	51700.0	#N/A	#N/A	H31	51800.0	#N/A	#N/A	H32	52000.0	#N/A	#N/A
	年度	指標	成果	達成率																										
	H28	51300.0	52000.0	100.0%																										
	H29	51500.0	53000.0	100.0%																										
	H30	51700.0	#N/A	#N/A																										
	H31	51800.0	#N/A	#N/A																										
	H32	52000.0	#N/A	#N/A																										
H32	52000.00	単位	人																											
年度	指標	成果	達成率																											
H28	51300.0	人	52000.0	人	100.0%																									
H29	51500.0	人	53000.0	人	100.0%																									
H30	51700.0	人		人	#N/A																									
H31	51800.0	人		人	#N/A																									
H32	52000.0	人		人	#N/A																									
目 標 ② (D)	KPI					<table border="1"> <caption>観光イベントの参加者数 (人)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>指標</th> <th>成果</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>#N/A</td> <td>#N/A</td> <td>#N/A</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>#N/A</td> <td>#N/A</td> <td>#N/A</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>#N/A</td> <td>#N/A</td> <td>#N/A</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>#N/A</td> <td>#N/A</td> <td>#N/A</td> </tr> <tr> <td>H32</td> <td>#N/A</td> <td>#N/A</td> <td>#N/A</td> </tr> </tbody> </table>	年度	指標	成果	達成率	H28	#N/A	#N/A	#N/A	H29	#N/A	#N/A	#N/A	H30	#N/A	#N/A	#N/A	H31	#N/A	#N/A	#N/A	H32	#N/A	#N/A	#N/A
	年度	指標	成果	達成率																										
	H28	#N/A	#N/A	#N/A																										
	H29	#N/A	#N/A	#N/A																										
	H30	#N/A	#N/A	#N/A																										
	H31	#N/A	#N/A	#N/A																										
	H32	#N/A	#N/A	#N/A																										
H32		単位																												
年度	指標	成果	達成率																											
H28	#N/A			#N/A																										
H29	#N/A			#N/A																										
H30	#N/A			#N/A																										
H31	#N/A			#N/A																										
H32	#N/A			#N/A																										
分 析 (C)	CHECK			策定委員会評価欄																										
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。			課題の捉え方	点数																									
	【KPI①】本町の魅力を発信するための観光資源の発掘や磨き上げが必須となってきている。一方で平成30年9月1日の中央公民館オープンに伴い、イベントなどの分野で連携が可能なのかも課題となってきている。平成32年には全国規模の群馬デスティネーションキャンペーン(群馬DC)が開催されるため、本町を効果的にPRするためのスキームづくりも今後の課題事項といえる。			A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 C5点 D2.5点 E0点	8.28																									
改 善 (A)	ACTION			策定委員会評価欄																										
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。			解決・改善の捉え方	点数																									
	【KPI①】来年度は、プレDCも控えていることもあり、本町の魅力を発信するための素材収集を行い、リスト化してランク付けし、核となる観光資源を売り出す。また、観光物産国際協会や県観光物産課と連携して、観光資源の磨き上げを行いたい			A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 C5点 D2.5点 E0点	7.50																									
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	≡	総合評価(点数)																							
	31.25点 /50点	30.00点 /30点	— 一点	8.28点 /10点	7.50点 /10点		77.03点 /100点																							

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標2快適な暮らしと魅力ある産業があるまちづくり				
	基本方針	基本方針5快適で利便性の高い都市基盤のまち		基本計画 KPI①担当課	都市建設課	
	基本計画	20 計画的な土地利用の推進		担当及び	KPI②担当課	
目的	自然と暮らしやすい環境が調和した、秩序ある計画的な土地利用と市街地整備がなされている町とする。					
P D C A (P D)	PLAN		DO			
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均
	(1)	秩序ある土地利用の規制・誘導	都市建設課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	56.3
	取組内容	・ともに作業3年目(最終年)となる「都市計画マスタープラン」改定及び「立地適正化計画」策定を30年3月に終え、運用の準備を整えた。 ・「土地開発指導要綱」については、町HP上に掲載して周知を図った上で、一定規模以上の開発に対し指導を行い、規制には至らないまでも無秩序な開発の抑制に寄与している。				
	(2)	都市的土地利用の促進	都市建設課	一部取り組んでいる	50	×係数
	取組内容	・ともに作業3年目(最終年)となる「都市計画マスタープラン」改定及び「立地適正化計画」策定を30年3月に終え、運用の準備を整えた。 ・工業系及び商業系用途の土地利用拡大については、関係機関と協議を行っているものの、具体的な施策の展開に至っていない。				
	(3)	自然的土地利用の保全	農業振興課	一部取り組んでいる	50	50%
	取組内容	優良農地を確保するために、農業振興地域の整備に関する法律第10条第3項の規定に基づき、農振農用地(青地農地)に指定すべき農地で未指定になっている農地(白地農地)について、新たに農振農用地の指定を行う。また、農地の有効利用については、邑楽町農業振興地域整備計画を基に関係機関と連携し、慎重に進める。松くい虫被害木の伐倒による適正処理により平地林の保全を図る。県単補助の小規模農村整備事業を活用し、道路整備等居住環境整備を図る。				
	(4)	市街地整備、面整備事業の推進	都市建設課	一部取り組んでいる	50	点数
	取組内容	・鶏区画整理事業の29年度末進捗率は34.7%であった。 ・市街地整備については、2路線で幅員4m未満の「狭あい道路」整備が図られた。				
(5)					28.13	
(6)						
(7)						
目 標 ① (D)	KPI	土地利用に対する満足度				達成率
	H32	25.00		単位	%	(%)
	年度	指標	成果	達成率		94.9%
	H28	23.2	%	22.4	%	96.6%
	H29	23.6	%	22.4	%	94.9%
	H30	24.0	%		%	#N/A
	H31	24.4	%		%	#N/A
H32	25.0	%		%	#N/A	
						アンケート未実施のため前回実績を記載(H28) 26.0 24.0 22.0 20.0 H28 H29 H30 H31 H32 100.0% 50.0% 0.0%
目 標 ② (D)	KPI					達成率
	H32			単位		
	年度	指標	成果	達成率		100.0%
	H28					100.0%
	H29					50.0%
	H30					0.0%
	H31					0.0%
H32					0.0%	
						1.0 0.5 0.0 H28 H29 H30 H31 H32 100.0% 50.0% 0.0%
分 析 (C)	CHECK			策定委員会評価欄		
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】総合計画策定のための町民アンケート調査結果では、将来の町に対し「住みやすい環境が整った住宅のまち」や「自然を活かしたまち」が望まれる一方、土地利用に対しては商業系・工業系・住宅系の開発を望む声も多く、「都市計画マスタープラン」や「立地適正化計画」によって秩序ある「まちのまとまり」を図るべく、ゆるやかな土地利用の誘導を行っていくことを町民に理解を深めてもらう必要がある。			課題の捉え方	点数	
改 善 (A)	ACTION			策定委員会評価欄		
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】・実行性のある「都市計画マスタープラン」の改定や「立地適正化計画」の策定を進め、速やかに公表して住民・事業者への周知を図り、理解を得る。 ・「土地開発指導要綱」の適切な運用を行う。			解決・改善の捉え方	点数	
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)
	28.13点 /50点	28.47点 /30点	— 一点	6.56点 /10点	6.61点 /10点	

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標2快適な暮らしと魅力ある産業があるまちづくり				
	基本方針	基本方針5快適で利便性の高い都市基盤のまち		基本計画 K P I ①担当課	都市建設課	
	基本計画	21 交通環境の整備		担当及び K P I ②担当課	企画課	
目的	交通の利便性向上や産業の活性化のため、町全体に機能的で安全な道路網を整える。また、誰もが不自由なく移動できるように、公共交通が利用しやすい環境を整える。					
P D C A (P D)	PLAN		DO			
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均
	(1)	広域幹線道路の整備	都市建設課	一部取り組んでいる	50	60.0
	取組内容	・H26年度より主要地方道足利・邑楽・行田線歩道設置事業狸塚工区事業着手している(H30最終年) ・H27年度より主要地方道足利・邑楽・行田線歩道設置事業中野工区事業着手している(H30最終年)				
	(2)	町道の整備・維持管理	都市建設課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数
	取組内容	・市町村道五ヶ年計画に基づき、社会資本整備総合交付金を活用しながら幹線道路への歩道設置を中心に実施している(幹線1号線・幹線5号線・幹線18号線・幹線26号線) ・維持管理については、業務委託を行い、地区の土木委員と協力し事故の未然防止に努めている				
	(3)	戦略的な道路整備の推進	都市建設課	あまり取り組んでいない	25	50%
	取組内容	・都市計画決定されていても、計画を縮小して行うものが町管理1路線(幹線5号線)、県管理1路線(足利邑楽行田線狸塚工区・中野工区)ある ・(仮称)高毛中央幹線(利根川新橋)の実現に向け足利鴻巣線新設整備促進同盟会及び利根川新橋建設促進期成同盟会を通して要望を行っている				
	(4)	鉄道交通の推進	企画課	一部取り組んでいる	50	点数
	取組内容	東武鉄道促進期成同盟会(7市5町)により、乗車啓発活動や東武本社への小泉線の利便性の向上や、特急りょうもう号の最終便増設などの要望活動を行い、鉄道交通の更なる推進を行った。				
(5)	公共バス路線の整備	企画課	計画調書通り取り組んでいる	100	30.00	
取組内容	循環型バスネットワークの一助とすべく、町の公共バス2路線【邑楽～太田線(町の北部を経由し太田駅・太田記念病院)と館林・邑楽・千代田線(館林駅～千代田町)】を平成30年4月1日から邑楽町役場で結節するための各種関係機関への申請や協議会の開催等経路変更事務を行った。					
(6)						
取組内容						
(7)						
取組内容						
目 標 ① (D)	KPI	国県道を含めた町内道路の改良率				達成率
	H32	61.00		単位	%	100.0%
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28	59.4	%	59.8	%	100.0%
	H29	59.6	%	60.3	%	100.0%
	H30	59.8	%		%	#N/A
	H31	60.0	%		%	#N/A
H32	61.0	%		%	#N/A	
						15
						15.00
目 標 ② (D)	KPI	公共バス利用者数				達成率
	H32	28500.0		単位	人	91.8%
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28	27800.0	人	26957.0	人	97.0%
	H29	27900.0	人	25622.0	人	91.8%
	H30	28100.0	人		人	#N/A
	H31	28300.0	人		人	#N/A
H32	28500.0	人		人	#N/A	
						15
						13.78
分 析 (C)	CHECK				策定委員会評価欄	
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。				課題の捉え方	点数
	【KPI①】交付金等の特定財源の確保が難しく進捗が遅れているため、引き続き国・県への要望を行っていく 【KPI②】利用者数(H28)26,957人(館12,327人+太14,630人)-(H29)25,622人(館11,939人+太13,683人)=前年度比-1,335人となっており、邑楽～太田線の減少が多くみられる。 利用者数の増加を目指し、ダイヤ改正や路線変更を含めた利便性の向上を図っていくとともに、公共交通を利用しようとする意識の啓発活動や利用促進の施策を講じる必要がある。				A～Eの5段階評価 A10点 B7.5点 C5点 D2.5点 E0点	7.34
改 善 (A)	ACTION				策定委員会評価欄	
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。				解決・改善の捉え方	点数
	【KPI①】県の管理する広域的幹線道路は局部的ではあるが改善されており、引きつづき要望を行っていく 【KPI②】町の管理する道路については、幹線道路・生活道路ともに交付金等の特定財源の確保に努め毎年一定程度の整備を推進していく 【KPI③】町内2路線を邑楽町役場で結節させ、町内南北から館林市や太田市方面の高校や病院等に行けるなど利便性の向上を図る。また、バス未利用者の方々の意見の中で、「バスの乗り方が分からないので、利用に不安がある」といった意見もあるので、高齢者や幼少者向けのバスの乗り方教室を実施するなど、周知・理解と利用促進を図っていく。				A～Eの5段階評価 A10点 B7.5点 C5点 D2.5点 E0点	7.32
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)
	30.00点 /50点	15.00点 /15点	13.78点 /15点	7.34点 /10点	7.32点 /10点	

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標2快適な暮らしと魅力ある産業があるまちづくり					
	基本方針	基本方針5快適で利便性の高い都市基盤のまち			基本計画 K P I ①担当課	都市建設課	
	基本計画	22 緑と水辺の保全と整備			担当及び K P I ②担当課	都市建設課	
目的	緑と水辺の保全と整備により、心安らぐ魅力ある空間があり、美しい自然と触れ合える町とする。						
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性			DO			
	(1)	公園の整備推進	都市建設課	取組状況	あまり取り組めていない	進捗	25
	取組内容	・「フラワーフレンズ」、「花の孫兵衛川ふれあい花道」によるボランティア活動や福祉団体に協力をしていただいで、適正な維持管理に努めている				進捗平均	37.5
	(2)	緑・自然環境の保全	都市建設課	取組状況	概ね計画調書通り取り組んでいる	進捗	75
	取組内容	・邑楽町河川愛護クリーン運動の会が矢場川クリーン作戦や孫兵衛川クリーン作戦を主催し河川環境の保全に取り組んでいる ・外来魚駆除作戦の際に、自然観察学習を行い、自然環境に関する正しい理解と知識の普及・啓発に努めている				進捗平均	×係数
	(3)	河川の整備促進	都市建設課	取組状況	あまり取り組めていない	進捗	25
	取組内容	・多々良川河川整備事業実施中(現在81%)であるが、その他未整備河川については、事業化されていない				進捗平均	50%
	(4)	自然景観の整備	都市建設課	取組状況	あまり取り組めていない	進捗	25
	取組内容	・多々良沼公園については、芝刈り・草刈り・清掃等の維持管理業務は、高齢者活力センターに委託し、植栽管理業務は造園業者に委託し、適正な管理に努めている				進捗平均	点数
	(5)						
取組内容					進捗平均	18.75	
(6)							
取組内容					進捗平均		
(7)							
取組内容					進捗平均		
目 標 ① (D)	KPI	都市公園供用面積					達成率
	H32	33.59		単位	ha		98.8%
	年度	指標	成果	達成率			×係数
	H28	32.8	ha	32.6	ha		99.4%
	H29	33.0	ha	32.6	ha		98.8%
	H30	33.2	ha		ha		#N/A
	H31	33.4	ha		ha		#N/A
H32	33.6	ha		ha	#N/A		
目 標 ② (D)	KPI	一級河川改修率					達成率
	H32	63.0		単位	%		100.0%
	年度	指標	成果	達成率			×係数
	H28	62.2	%	66.0	%		100.0%
	H29	62.4	%	67.0	%		100.0%
	H30	62.6	%		%		#N/A
	H31	62.8	%		%		#N/A
H32	63.0	%		%	#N/A		
分 析 (C)	CHECK				策定委員会評価欄		
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。				課題の捉え方	点数	
	【KPI①】計画区域内で、用地の取得ができていないところがある。 【KPI②】多々良川の改修工事については、着実に進捗しているが、他の河川については進捗していないため継続して要望を行う必要がある				A~Eの5段階評価 A10点 0 B7.5点 8 C 5点 8 D2.5点 0 E 0点 0	6.25	
改 善 (A)	ACTION				策定委員会評価欄		
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。				解決・改善の捉え方	点数	
	【KPI①】用地交渉の方法について研究し、交渉を行う。 【KPI②】未改修区間の整備を推進するため、国・県に要望を実施する ・藤川の旧河川の町移管に向け、必要な整備を県に要望する				A~Eの5段階評価 A10点 1 B7.5点 7 C 5点 6 D2.5点 0 E 0点 0	6.61	
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	≡	総合評価(点数)
	18.75点 /50点	14.82点 /15点	15.00点 /15点	6.25点 /10点	6.61点 /10点		61.43点 /100点

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標2快適な暮らしと魅力ある産業があるまちづくり					
	基本方針	基本方針5快適で利便性の高い都市基盤のまち		基本計画 KPI①担当課	都市建設課		
	基本計画	23.良好な住環境と市街地形成		担当及び KPI②担当課	都市建設課		
目的	良質な住宅の供給と良好な住環境の整備を進め、誰もが安心して快適に暮らせる町とする。						
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性		DO				
	(1)	良好な住環境の形成	都市建設課(安安)	一部取り組んでいる	50	進捗平均	
	取組内容	<small>・鶉地区土地区画整理事業では、宅地区画の形成及び道路築造等のための移転補償、道路築造工事等を進めたが、計画された事業費の確保が困難であり、計画事業費の執行ができなかった。 ・狭あい道路について2路線の整備を行い、住環境改善を図ったが、その他の施策については具体的な取組が無かった。</small>				37.5	
	(2)	快適な市街地の形成	都市建設課	あまり取り組めていない	25	×係数	
	取組内容	<small>・「都市計画マスタープラン」、「立地適正化計画」共に改定・策定作業中のため、具体的な施策の推進は無かった。</small>				50%	
	(3)	町営住宅の整備	都市建設課	あまり取り組めていない	25		
	取組内容	<small>・石打町営住宅を除くその他の住宅は、全て耐用年数を超過しており、修繕に努めているものの、具体的な建替え計画に至っていない。 ・石打町営住宅においては住人の中から管理人を選任し、入居者の見守り活動を行っている。</small>				点数	
	(4)	民間の住宅建設の適正誘導	都市建設課	一部取り組んでいる	50		
	取組内容	<small>・「都市計画マスタープラン」、「立地適正化計画」共に改定・策定作業中のため、具体的な施策の推進は無かった。 ・住宅リフォーム補助(52件)や木造住宅耐震診断(簡易)(2件)の制度については、一定の利用実績があった。</small>				18.75	
	(5)						
取組内容							
(6)							
取組内容							
(7)							
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	住環境に対する満足度				<small>アンケート未実施のため前回実績を記載(H28)</small> 達成率 91.2% ×係数 15 点数 13.69	
	H32	30.00		単位	%		
	年度	指標	成果	達成率			
	H28	26.6	%	25.0	%		94.0%
	H29	27.4	%	25.0	%		91.2%
	H30	28.2	%		%		#N/A
	H31	29.0	%		%		#N/A
H32	30.0	%		%	#N/A		
目 標 ② (D)	KPI	鶉土地区画整理事業進捗率				 達成率 88.5% ×係数 15 点数 13.28	
	H32	53.0		単位	%		
	年度	指標	成果	達成率			
	H28	34.6	%	32.8	%		94.8%
	H29	39.2	%	34.7	%		88.5%
	H30	43.8	%		%		#N/A
	H31	48.4	%		%		#N/A
H32	53.0	%		%	#N/A		
分 析 (C)	CHECK			策定委員会評価欄			
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 <small>【KPI①】・良好な住環境や市街地の形成に向け、「都市計画マスタープラン」の改定と「立地適正化計画」の策定を進めているが、作業中のため、具体的な施策を推進できなかった。 【KPI②】・土地区画整理事業は、移転補償費等に多大な事業費を必要とするが、社会経済情勢、町の財政状況等から事業費(予算)の確保が困難である。</small>			課題の捉え方	点数		
改 善 (A)	ACTION			策定委員会評価欄			
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 <small>【KPI①】・実行性のある「都市計画マスタープラン」の改定や「立地適正化計画」の策定を進め、速やかに公表して住民・事業者への周知を図り、理解を得る。 【KPI②】・土地区画整理事業にあっては、確保できた予算により事業を執行していく。仮換地指定がされていない区域については、権利者等から同意が得られ、事業費を軽減できる換地計画を30年度から4年度間かけて検討し、計画していく。</small>			解決・改善の捉え方	点数		
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数) 58.4点 /100点	
	18.75点 /50点	13.69点 /15点	13.28点 /15点	6.25点 /10点	6.43点 /10点		

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標2快適な暮らしと魅力ある産業があるまちづくり					
	基本方針	基本方針5快適で利便性の高い都市基盤のまち		基本計画	KPI①担当課		
	基本計画	24.安定した上水道の供給		担当及び	KPI②担当課		
目的	広域水道事業を推進し、持続可能な水道による安定した水の供給を実現する。						
P D C A (P D)	PLAN		DO				
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	(1)	群馬東部広域水道事業の推進	安全安心課(企業団)	計画調書通り取り組んでいる	100	100.0	
	取組内容	包括業務委託によって、職員がコア業務に専念できるようになり効率的に業務を進めることができた。また、官民出資会社と連携し、地域内サービス水準の均一化を図ると共に、更なる品質の向上に努めた。					
	(2)	水源の有効活用	安全安心課(企業団)	計画調書通り取り組んでいる	100	×係数	
	取組内容	企業団所有の水源を有効活用した水融通を検討した。また、群馬県の用水供給事業とも連携を図った。					
	(3)	安定供給体制の向上	安全安心課(企業団)	計画調書通り取り組んでいる	100	100%	
	取組内容	緊急時のリスクを洗い出し、安定供給へ向けた水源の2重化や、設備の増強などを検討し、一部実施した。					
	(4)	維持管理費・更新費用の低減	安全安心課(企業団)	計画調書通り取り組んでいる	100	点数	
	取組内容	企業団エリア全体の最適な水融通を検討し、施設の統廃合及び更新計画策定へ向けた取り組みを積極的に進めた。また、施設の老朽化が進む中、健全な事業執行に重点を置き無駄な投資を避けた。					
(5)	災害対策の推進	安全安心課(企業団)	計画調書通り取り組んでいる	100	100.00		
取組内容	災害発生時に水を相互利用できるよう、加須市と緊急時用連絡管接続に向けた協議を進めた。また、災害や漏水時の対策をまとめたマニュアルを更新し、不測の事態における対応に備えた。						
(6)							
取組内容							
(7)							
取組内容							
目標① (D)	KPI				<p>0.0 1.0 0.5 0.0</p> <p>指標 成果 達成率</p> <p>H28 H29 H30 H31 H32</p>	達成率	
	H32	単位				—	
	年度	指標	成果	達成率		×係数	
	H28			#N/A		30	
	H29			#N/A		点数	
	H30			#N/A		—	
	H31			#N/A			
H32			#N/A				
目標② (D)	KPI				<p>0.0 1.0 0.5 0.0</p> <p>指標 成果 達成率</p> <p>H28 H29 H30 H31 H32</p>	達成率	
	H32	単位				—	
	年度	指標	成果	達成率		×係数	
	H28			#N/A		—	
	H29			#N/A		点数	
	H30			#N/A		—	
	H31			#N/A			
H32			#N/A				
分析(C)	CHECK			策定委員会評価欄			
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 [KPI①]			課題の捉え方	点数		
改善(A)	ACTION			策定委員会評価欄			
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 [KPI①]			解決・改善の捉え方	点数		
評価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	≡	総合評価(点数)
	100.00点 /50点	— 一点	— 一点	— /10点	— /10点		100点 /100点

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標2快適な暮らしと魅力ある産業があるまちづくり					
	基本方針	基本方針6自然と人が調和し環境にやさしいまち			基本計画 K P I ①担当課	安全安心課	
	基本計画	25.温暖化防止対策の推進			担当及び	K P I ②担当課	
目的	地球温暖化対策に対する町民の意識啓発を図り、温室効果ガス排出量の削減に関し自らが取り組む町とする。						
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性			DO			
	(1)	環境教育・環境学習の推進	安全安心課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	進捗平均	
	取組内容	生活環境委員の会議や視察研修を実施して、その内容を各行政区に還元し地域の環境教育に繋げる。				75.0	
	(2)	率先行動の推進	安全安心課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数	
	取組内容	生活環境委員会による年2回の小型家電、古着古布回収事業を行い、町内から排出されるごみの減量化に取り組む。				50%	
	(3)	環境情報の整備・提供	安全安心課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75		
	取組内容	県と連携を密にして、群馬県大気汚染情報に基づき、町民に必要とされる情報をお知らせメールにより配信する。				37.50	
	(4)	地球環境に配慮した行動の普及・促進	安全安心課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75		
	取組内容	クリーンエネルギーの普及促進のため、住宅用太陽光発電システム設置費補助を行う。					
	(5)						
取組内容							
(6)							
取組内容							
(7)							
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	住宅用太陽光発電システム補助金申請数				達成率	
	H32	700.00	単位	件		98.5%	
	年度	指標	成果	達成率		×係数	
	H28	536.0	件	536.0	件	100.0%	30 点数
	H29	590.0	件	581.0	件	98.5%	
	H30	630.0	件		件	#N/A	
	H31	670.0	件		件	#N/A	
H32	700.0	件		件	#N/A		
						29.54	
目 標 ② (D)	KPI					達成率	
	H32		単位			—	
	年度	指標	成果	達成率		×係数	
	H28					#N/A	— 点数
	H29					#N/A	
	H30					#N/A	
	H31					#N/A	
H32					#N/A		
						—	
分 析 (C)	CHECK				策定委員会評価欄		
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。				課題の捉え方	点数	
	【KPI①】再生可能なエネルギーの普及支援。 太陽光発電システムの売電価格の下落。				A~Eの5段階評価 A10点 0 B7.5点 4 C 5点 10 D2.5点 2 E 0点 0	5.31	
改 善 (A)	ACTION				策定委員会評価欄		
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。				解決・改善の捉え方	点数	
	【KPI①】太陽光発電システム設置の推進。				A~Eの5段階評価 A10点 0 B7.5点 1 C 5点 7 D2.5点 5 E 0点 1	3.93	
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)	
	37.50点 /50点	29.54点 /30点	— 一点	5.31点 /10点	3.93点 /10点		76.28点 /100点

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標2快適な暮らしと魅力ある産業があるまちづくり																												
	基本方針	基本方針6自然と人が調和し環境にやさしいまち			基本計画 K P I ①担当課	安全安心課																								
	基本計画	26. 快適な生活環境の創造			担当及び K P I ②担当課																									
目的	日常生活や産業活動からの公害の発生を防止し、快適で美しい生活環境や自然環境が守られた町とする。																													
P D C A (P D)	PLAN		DO																											
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均																								
	(1)	環境美化運動の推進	安全安心課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	68.8																								
	取組内容	環境美化運動を各行政区及び住民と連携を図りながら年2回実施。 犬のふん害対策として、犬の飼い方マナー向上の啓発。																												
	(2)	不法投棄対策の推進	安全安心課	一部取り組んでいる	50	×係数																								
	取組内容	生活環境委員等地域住民と連携を取りながら、不法投棄の巡回、監視、抑止及び回収を行う。																												
	(3)	都市・生活型公害対策の推進	安全安心課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	50%																								
	取組内容	公害を未然に防ぐために工場等の自主管理体制の強化。 合併処理浄化槽の普及・促進を図る。 町内の河川・沼において、水質検査を年2回実施。																												
	(4)	産業型公害対策の推進	安全安心課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	点数																								
	取組内容	振動規制法、騒音規制法に基づく各種届出を適切に処理。 住民からの苦情や要望の対応。 振動測定機器や騒音測定機器の貸し出し。																												
(5)					34.38																									
取組内容																														
(6)																														
取組内容																														
(7)																														
取組内容																														
目 標 ① (D)	KPI	BOD				<p>現状値0.9~11mg/lなので上限11mg/lを基準値とする</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>指標</th> <th>成果</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>10.5 mg/l</td> <td>13.0 mg/l</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>10.0 mg/l</td> <td>11.0 mg/l</td> <td>0.0%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>9.5 mg/l</td> <td>#N/A</td> <td>#N/A</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>9.0 mg/l</td> <td>#N/A</td> <td>#N/A</td> </tr> <tr> <td>H32</td> <td>8.5 mg/l</td> <td>#N/A</td> <td>#N/A</td> </tr> </tbody> </table>	年度	指標	成果	達成率	H28	10.5 mg/l	13.0 mg/l	0.0%	H29	10.0 mg/l	11.0 mg/l	0.0%	H30	9.5 mg/l	#N/A	#N/A	H31	9.0 mg/l	#N/A	#N/A	H32	8.5 mg/l	#N/A	#N/A
	年度	指標	成果	達成率																										
	H28	10.5 mg/l	13.0 mg/l	0.0%																										
	H29	10.0 mg/l	11.0 mg/l	0.0%																										
	H30	9.5 mg/l	#N/A	#N/A																										
	H31	9.0 mg/l	#N/A	#N/A																										
	H32	8.5 mg/l	#N/A	#N/A																										
H32	8.50	単位	mg/l																											
年度	指標	成果	達成率																											
H28	10.5	mg/l	13.0	mg/l	0.0%																									
H29	10.0	mg/l	11.0	mg/l	0.0%																									
H30	9.5	mg/l		mg/l	#N/A																									
H31	9.0	mg/l		mg/l	#N/A																									
H32	8.5	mg/l		mg/l	#N/A																									
目 標 ② (D)	KPI					<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>指標</th> <th>成果</th> <th>達成率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28</td> <td>#N/A</td> <td></td> <td>#N/A</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>#N/A</td> <td></td> <td>#N/A</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>#N/A</td> <td></td> <td>#N/A</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>#N/A</td> <td></td> <td>#N/A</td> </tr> <tr> <td>H32</td> <td>#N/A</td> <td></td> <td>#N/A</td> </tr> </tbody> </table>	年度	指標	成果	達成率	H28	#N/A		#N/A	H29	#N/A		#N/A	H30	#N/A		#N/A	H31	#N/A		#N/A	H32	#N/A		#N/A
	年度	指標	成果	達成率																										
	H28	#N/A		#N/A																										
	H29	#N/A		#N/A																										
	H30	#N/A		#N/A																										
	H31	#N/A		#N/A																										
	H32	#N/A		#N/A																										
H32		単位																												
年度	指標	成果	達成率																											
H28				#N/A																										
H29				#N/A																										
H30				#N/A																										
H31				#N/A																										
H32				#N/A																										
分 析 (C)	CHECK		策定委員会評価欄																											
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。		課題の捉え方	点数																										
	【KPI①】不法投棄対策及び都市生活型公害対策。		A~Eの5段階評価 A10点 0 B7.5点 3 C 5点 8 D2.5点 5 E 0点 0	4.69																										
改 善 (A)	ACTION		策定委員会評価欄																											
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。		解決・改善の捉え方	点数																										
	【KPI①】群馬県や関係機関との連携の強化。		A~Eの5段階評価 A10点 0 B7.5点 2 C 5点 9 D2.5点 3 E 0点 0	4.82																										
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数) 43.89点 /100点																								
	34.38点 /50点	0.00点 /30点	— 一点	4.69点 /10点	4.82点 /10点																									

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標2快適な暮らしと魅力ある産業があるまちづくり					
	基本方針	基本方針6自然と人が調和し環境にやさしいまち			基本計画	KPI①担当課	安全安心課
	基本計画	27.循環型社会の形成			担当及び	KPI②担当課	安全安心課
目的	環境への負荷を軽減するため、限りある資源の消費抑制と有効利用を推進する町とする。						
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性			DO			
	(1)	公共下水道事業の推進	担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
			安全安心課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	70.0	
	取組内容	コミュニティプラント(新中野・明野地区)の公共下水道への編入に向けた地元説明会の実施					
	(2)	公共下水道事業認可区域外の排水処理の推進	安全安心課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数	
	取組内容	浄化槽設置補助金交付 76基 エコ補助金交付 29基					
	(3)	ごみの減量やリサイクルの推進	安全安心課	一部取り組んでいる	50	50%	
	取組内容	コンポスターや電気式生ごみ処理機の購入補助金交付。 資源ごみ集団回収団体への補助金交付。 回収事業の実施。					
	(4)	ごみ処理の適正化	安全安心課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	点数	
	取組内容	ごみ収集及び運搬を民間業者に委託して、衛生的な生活環境を維持する。 新焼却炉の稼働に向けて、1市3町での連携を強化する。					
(5)	し尿等の適正処理の推進	安全安心課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	35.00		
取組内容	し尿及び浄化槽汚泥は、許可業者2社により収集し大泉町衛生センターで処理。						
(6)							
取組内容							
(7)							
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	汚水処理人口普及率				<p>(%) 指標 成果 達成率</p> <p>70.0 100.0% 100.0% 60.0 50.0% 50.0% 50.0 0.0% 0.0%</p> <p>H28 H29 H30 H31 H32</p>	
	H32	60.00		単位	%		
	年度	指標	成果	達成率			
	H28	55.0	%	54.6	%		
	H29	56.5	%	57.5	%		
	H30	58.0	%	#N/A	%		
	H31	59.0	%	#N/A	%		
H32	60.0	%	#N/A	%			
目 標 ② (D)	KPI	資源化率				<p>(%) 指標 成果 達成率</p> <p>20.0 100.0% 100.0% 10.0 50.0% 50.0% 0.0 0.0% 0.0%</p> <p>H28 H29 H30 H31 H32</p>	
	H32	11.0		単位	%		
	年度	指標	成果	達成率			
	H28	8.5	%	8.2	%		
	H29	9.0	%	8.5	%		
	H30	9.5	%	#N/A	%		
	H31	10.0	%	#N/A	%		
H32	11.0	%	#N/A	%			
分 析 (C)	CHECK			策定委員会評価欄			
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。			課題の捉え方	点数		
	【KPI①】単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換 【KPI②】分別収集の徹底。不法投棄が課題。			A~Eの5段階評価 A10点 1 B7.5点 8 C 5点 7 D2.5点 0 E 0点 0	6.56		
改 善 (A)	ACTION			策定委員会評価欄			
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。			解決・改善の捉え方	点数		
	【KPI①】関係4団体と連携して転換事業のPR 【KPI②】ごみの減量化と資源化の推進。			A~Eの5段階評価 A10点 1 B7.5点 3 C 5点 9 D2.5点 1 E 0点 0	5.71		
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	≡	
	35.00点 /50点	15.00点 /15点	14.17点 /15点	6.56点 /10点	5.71点 /10点		総合評価(点数) 76.44点 /100点

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標3豊かな心を育む教育のまちづくり				
	基本方針	基本方針7子どもたちの豊かな心と生きる力を育むまち			基本計画 K P I ①担当課	子ども支援課
	基本計画	28. 幼児教育・保育の充実			担当及び K P I ②担当課	子ども支援課
目的	心身ともに健康で主体的に活動できる園児を育成していく教育環境を整える。					
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性		DO			
	(1)	教育内容と体制の充実	子ども支援課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	87.5
	取組内容	四季をとおして豊かな自然環境を活かした活動や季節ごとの行事を取り入れるなどの体験の充実に努める。地域子育て支援として園解放や相談事業の実施。教育の充実に向けた、職員の園内研修や合同研修を引き続き実施し向上を図る。養護教諭の配置については引き続き検討となる。				
	(2)	健康・安全管理の充実	子ども支援課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数
	取組内容	中央保育園のトイレの増設を図り衛生面の向上を図った。巡回支援相談員の活用により、発達障害の早期発見と適正な措置を継続的に実施。保健関係課と連携し、いい歯いきいき教室など歯みがき指導や食育推進により健康管理を図る。				
	(3)	家庭・地域・小学校との連携強化	子ども支援課	計画調書通り取り組んでいる	100	50%
	取組内容	高齢者と園児の交流や公民館まつりへの参加、親子ふれあい活動などの親子で一緒に体験できる行事を継続実施。幼稚園、保育園及び小学校の連携会議を実施し、相互参観や情報交換の充実を図り、連携強化を図った。園経営や職員の資質向上を図るため「学校評価」や「学校評議員制度」の活用を図った。				
	(4)	安全な施設・設備の整備	子ども支援課	計画調書通り取り組んでいる	100	点数
	取組内容	定期的な遊具点検を実施し、点検結果による遊具の撤去や修繕を行った。また、新たな遊具の設置も一部実施。中野幼稚園の防犯カメラを増設し、施設の防犯強化を図った。				
	(5)					43.75
取組内容						
(6)						
取組内容						
(7)						
取組内容						
目 標 ① (D)	KPI	学校評価に関する調査において幼稚園に行くのを楽しみにしている園児の割合				達成率
	H32	75.00	単位	%		100.0%
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28	70.0	%	74.1	%	15
	H29	71.0	%	71.3	%	100.0%
	H30	72.0	%		%	#N/A
	H31	73.0	%		%	#N/A
H32	75.0	%		%	#N/A	
						15.00
目 標 ② (D)	KPI	園の運営に関する調査において現在の保育園に満足している保護者の割合				達成率
	H32	70.0	単位	%		90.6%
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28	62.0	%	55.0	%	15
	H29	64.0	%	58.0	%	90.6%
	H30	66.0	%		%	#N/A
	H31	68.0	%		%	#N/A
H32	70.0	%		%	#N/A	
						13.59
分 析 (C)	CHECK				策定委員会評価欄	
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】目標は達成できてはいるが、前年度と比較すると割合が下がっている。園経営や教諭の保育について高い評価を得られているところでもあるが、更なる資質の向上の必要がある。 【KPI②】保育士の資質向上のための研修等に取り組んでいるが、保護者のニーズにはまだまだ対応が及ばず資質向上のための方策の検討が必要と思われる。				課題の捉え方	点数
改 善 (A)	ACTION				策定委員会評価欄	
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】更なる保護者や園児の実体把握につとめ、保育内容やニーズの対応などについて園全体で検証・検討を行い園経営に反映させるとともに、幼稚園、保育園、小学校との連携強化や課題の共有に努め、全体的な質の向上を図る。				解決・改善の捉え方	点数
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数) 87.68点 /100点
	43.75点 /50点	15.00点 /15点	13.59点 /15点	7.66点 /10点	7.68点 /10点	

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標3豊かな心を育む教育のまちづくり				
	基本方針	基本方針7子どもたちの豊かな心と生きる力を育むまち		基本計画 K P I ①担当課	学校教育課	
	基本計画	29 質の高い学校教育の推進		担当及び K P I ②担当課	学校教育課	
目的	児童生徒の誰もが確かな学力、健康な心身、豊かな心を育むことのできる教育環境を整える。					
P D C A (P D)	PLAN		DO			
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均
	(1)	教育内容の改善・充実	学校教育課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	68.8
	取組内容	確かな学力を身に付けるため、校内研修や教育研究所における研修を充実させ、教職員の指導力向上を図った。各校に学習支援助手や支援員を配置し、個に応じた支援体制を整えた。教育相談員や適応教室指導員も適切に配置し、いじめや不登校の未然防止や早期発見・早期解消を図った。				
	(2)	学校運営の充実	学校教育課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数
	取組内容	学校施設開放や公開授業等を行うとともに、学校評価や人事評価制度の充実により、学校運営の改善と教職員の資質向上を図った。要保護、準要保護就学援助費の支給及び特別支援教育就学奨励費の支給を充実させ、子どもたちが安心して学べる環境づくりを図った。				
	(3)	学校給食の充実	学校教育課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	50%
	取組内容	食育を推進するため、児童生徒アンケート等を実施している。また地元食材を積極的に使用し、安全・安心な学校給食を提供している。				
	(4)	学校施設の整備	学校教育課	一部取り組んでいる	50	点数
	取組内容	老朽化した邑楽南中学校受変電設備の更新工事や高島小学校高架水槽の更新工事などを行い、安全面・衛生面の改善を図った。その他、老朽化対策として様々な施設や設備の修繕を行い、安全性の維持・向上を図った。				
(5)					34.38	
取組内容						
(6)						
取組内容						
(7)						
取組内容						
目 標 ① (D)	KPI	学校評価調査において、児童生徒が「勉強がわかる」と回答した割合				達成率
	H32	100.00		単位	%	94.6%
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28	95.0	%	92.5	%	15
	H29	95.0	%	89.9	%	14.19
	H30	100.0	%	#N/A	%	
	H31	100.0	%	#N/A	%	
H32	100.0	%	#N/A	%		
目 標 ② (D)	KPI	学校評価調査において、「学校が楽しいと子どもが言っている」と回答した保護者の割合				達成率
	H32	95.0		単位	%	100.0%
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28	90.0	%	93.6	%	15
	H29	90.0	%	92.8	%	15.00
	H30	95.0	%	#N/A	%	
	H31	95.0	%	#N/A	%	
H32	95.0	%	#N/A	%		
分 析 (C)	CHECK				策定委員会評価欄	
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】新学習指導要領の趣旨を踏まえた授業改善を進めることが、児童生徒の「わかる」につながる。新学習指導要領が目指す「対話的、主体的で深い学び」の実現に向けて、各校の校内研修や町教育研究所の研究を授業に反映させ、すべての授業で実践していくことが必要である。				課題の捉え方	点数
改 善 (A)	ACTION				策定委員会評価欄	
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】学校指導訪問等を通して目指す授業像について具体的に伝える。また、授業研究会等ではポイントをおさえた指導助言に努める。町教育研究所の研究成果を逐次伝達したり、研究員以外の教員も交えた研修会を開催したりして、教職員が主体的に授業改善に取り組めるようにする。				解決・改善の捉え方	点数
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)
	34.38点 /50点	14.19点 /15点	15.00点 /15点	7.66点 /10点	7.32点 /10点	

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標3豊かな心を育む教育のまちづくり					
	基本方針	基本方針8町民の学ぶ意欲と創造力を育むまち		基本計画 K P I ①担当課	生涯学習課		
	基本計画	30.社会教育の振興と生涯学習社会の推進		担当及び K P I ②担当課	生涯学習課		
目的	すべての町民が、生涯を通して、いつでも、どこでも学ぶことができる環境を整える。						
P D C A (P D)	PLAN		DO				
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	(1)	生涯学習推進支援体制の充実	生涯学習課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	81.3	
	取組内容	「課題解決支援講座」「コミュニティカレッジ」等社会教育や生涯学習の課題について町民と共に学び、考える事業を積極的に開催した。中央公民館開館準備事業実行委員会を組織し、町民ボランティアを活用した事業展開を行った。各公民館等では、サークルの実情に応じて「サークル支援事業」に取り組んだ。					
	(2)	社会教育指導体制の充実	生涯学習課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数	
	取組内容	県をはじめ、様々な研修会等に機関役員及び職員を参加させ、資質の向上に努めた。社会教育施設の利用団体及び役員との協議の場を積極的に設け、新たな組織のあり方について検討を行ってきた。					
	(3)	魅力ある生涯学習の展開	生涯学習課	計画調書通り取り組んでいる	100	50%	
	取組内容	社会教育施設を中心に、様々な教室・講座等を開催し、町民の学習要求に応えた。特に様々なコンサートや演劇公演などに取り組み、既存の公民館等利用者の層を超えた新たな利用者層の掘り起こしに努めた。					
	(4)	社会教育事業の充実	生涯学習課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	点数	
	取組内容	夜間や早朝など学級講座等の時間の工夫やテーマの工夫などにより、多彩な学習機会の提供に努めた。					
(5)					40.63		
取組内容							
(6)							
取組内容							
(7)							
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	社会教育施設利用人数(社会体育施設を除く)				<p>(人)</p> <p>■ 指標 ■ 成果 ● 達成率</p> <p>200000.0 100000.0</p> <p>H28 H29 H30 H31 H32</p> <p>100.0% 50.0% 0.0%</p>	
	H32	130000.00	単位	人			
	年度	指標	成果	達成率			
	H28	121000.0	人	123945.0	人		100.0%
	H29	123000.0	人	132626.0	人		100.0%
	H30	125000.0	人		人		#N/A
	H31	128000.0	人		人		#N/A
H32	130000.0	人		人	#N/A		
目 標 ② (D)	KPI	町立図書館の利用率				<p>(冊/人)</p> <p>■ 指標 ■ 成果 ● 達成率</p> <p>14.0 12.0 10.0</p> <p>H28 H29 H30 H31 H32</p> <p>100.0% 50.0% 0.0%</p>	
	H32	13.0	単位	冊/人			
	年度	指標	成果	達成率			
	H28	12.5	冊/人	12.4	冊/人		99.2%
	H29	12.7	冊/人	11.7	冊/人		92.1%
	H30	12.8	冊/人		冊/人		#N/A
	H31	12.9	冊/人		冊/人		#N/A
H32	13.0	冊/人		冊/人	#N/A		
分 析 (C)	CHECK			策定委員会評価欄			
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。			課題の捉え方	点数		
	【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】少子高齢化が進み、また人口も減少しつつある中で、公民館等の社会教育施設利用者及び図書館利用者を増やしていくためには、これまでの事業を漫然と継続するのではなく、これまでそれぞれの施設と縁のなかったような町民にアプローチする必要がある。具体的には、比較的社会教育施設の利用率の低い働き盛りの年齢層や中高生が参加しやすい曜日や時間帯等に配慮した教室やイベントの実施が求められる。またスマホの普及による読書離れも深刻である。			A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 C5点 D2.5点 E0点	7.97		
改 善 (A)	ACTION			策定委員会評価欄			
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。			解決・改善の捉え方	点数		
	【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】人口減の状況の中でも社会教育施設利用者の増に成功しており、今後もこの方向性に確信を持ちつつ、さらに多様で個別の学習要求に特化した事業の展開を目指していく。読書離れへの対策については、時代の変化の中で特効薬的なものはなかなか見当たらないが、単に本を貸すだけでなく、リファレンスのさらなる充実など町の情報センターとしての町立図書館の機能を高めていく努力を行っていく。			A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 C5点 D2.5点 E0点	7.32		
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	≡	総合評価(点数)
	40.63点 /50点	15.00点 /15点	13.82点 /15点	7.97点 /10点	7.32点 /10点		84.74点 /100点

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標3豊かな心を育む教育のまちづくり					
	基本方針	基本方針8町民の学ぶ意欲と創造力を育むまち			基本計画 K P I ①担当課	生涯学習課	
	基本計画	31_青少年の健全育成			担当及び K P I ②担当課	生涯学習課	
目的	地域社会全体で、成長の各段階において青少年を見守り、育てていく環境を整える。						
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性		DO				
	(1)	青少年活動の推進	担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	取組内容	各種青少年団体の事務局を抱える邑楽町公民館を主体に、青少年団体への支援を着実にに行った。次世代育成を目指したリーダー養成講座を開催し、減少が著しかった高校生リーダーも減少に歯止めがかかりつつある。			生涯学習課 計画調書通り取り組んでいる	100	
	(2)	青少年の社会参加の促進	担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	取組内容	小中学校の児童生徒が主体となった地域に対してのボランティア活動などを積極的に実施した。社会教育施設においても、青少年の体験・交流を主眼としたさまざまな事業を展開した。			生涯学習課 概ね計画調書通り取り組んでいる	75	
	(3)	青少年健全育成の環境づくり	担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	取組内容	学校教育・社会教育それぞれの場で、ネットの危険から子ども達を守るための研修会等を数多く実施した。また、青少推などによる地道なパトロール活動なども年間を通じて実施することができた。			生涯学習課 概ね計画調書通り取り組んでいる	75	
	(4)					点数	
	取組内容						
	(5)						
取組内容							
(6)					41.67		
取組内容							
(7)							
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	放課後子ども教室の利用者数					
	H32	3500.00	単位	人			達成率
	年度	指標	成果	達成率			×係数
	H28	3250.0	人	2880.0	人		88.6%
	H29	3300.0	人	1820.0	人		55.2%
	H30	3350.0	人		人		#N/A
	H31	3400.0	人		人		#N/A
H32	3500.0	人		人	#N/A		
目 標 ② (D)	KPI	青年講座の参加者数					
	H32	200.0	単位	人			達成率
	年度	指標	成果	達成率			×係数
	H28	170.0	人	146.0	人		85.9%
	H29	180.0	人	127.0	人		70.6%
	H30	190.0	人		人		#N/A
	H31	195.0	人		人		#N/A
H32	200.0	人		人	#N/A		
分 析 (C)	CHECK			策定委員会評価欄			
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。			課題の捉え方	点数		
	【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】放課後子ども教室は現在高島地区だけの取り組みであり、他地区への広がりが無い。年度当初に予定していた地区での学校支援地域本部設立は実現できなかった。また、青年層の施設離れ、事業離れは深刻であり、長期にわたって減少傾向が続いている。より若者の興味関心に寄り添った事業展開が必要であると共に、単に参加者を増やすだけでなく、彼らの抱えている課題の解決に役立つような情報提供や事業の実施も求められる。			A~Eの5段階評価 A10点 4 B7.5点 9 C5点 3 D2.5点 0 E0点 0	7.66		
改 善 (A)	ACTION			策定委員会評価欄			
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。			解決・改善の捉え方	点数		
	【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】放課後子ども教室については、高島地区の経験を他地区と共有して、その意義や成果を広く周知していくことにより、後に続く取り組みを引きだしていく必要がある。特に、他の小学校区で高い問題意識と調整能力を持ったコーディネーターの育成を進めていく。中央公民館の開館を契機に、より若者が集まりやすい場の提供や発表機会の提供などに取り組んでいく。また、SNSの活用など、現代の若者の実態に即したPR方法なども検討していく。			A~Eの5段階評価 A10点 4 B7.5点 9 C5点 1 D2.5点 0 E0点 0	8.04		
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)	
	41.67点 /50点	8.27点 /15点	10.58点 /15点	7.66点 /10点	8.04点 /10点		76.22点 /100点

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標3豊かな心を育む教育のまちづくり						
	基本方針	基本方針8町民の学ぶ意欲と創造力を育むまち		基本計画 K P I ①担当課	生涯学習課			
	基本計画	32.スポーツの振興		担当及び K P I ②担当課	生涯学習課			
目的	町民の誰もが生涯にわたって心身の健康を維持できるように、スポーツに取り組むことのできる環境を整える。							
P D C A (P D)	PLAN		DO					
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均		
	(1)	生涯スポーツ普及・促進	生涯学習課	計画調書通り取り組んでいる	100	81.3		
	取組内容	スポーツ推進委員の積極的な協力のもと、各行政区や団体等への働きかけを強めて出前講座等を展開し、多くの町民にスポーツに親しむ機会を提供した。また、協働のまちづくり事業に取り組み、ラジオ体操の普及に努めた。						
	(2)	スポーツ施設の整備・充実	生涯学習課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数		
	取組内容	青少年広場の防球ネットかさ上げ工事、スポーツレクリエーション広場照明分電盤交換、人工芝メンテナンス機購入などを行い、スポーツ環境の維持・向上に努めた。						
	(3)	スポーツ団体の選手育成	生涯学習課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	50%		
	取組内容	スポーツ少年団への支援を行うと共に、競技優秀者への表彰・顕彰を行った。						
	(4)	指導者の育成・派遣	生涯学習課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	点数		
	取組内容	県等が行うスポーツ推進委員の研修に参加し、資質の向上に努めた。また、スポーツ少年団指導者研修会やスポーツ推進大会の中で実績のある講師による講習会・研修会を開催し、指導者の育成に努めた。						
(5)					40.63			
取組内容								
(6)								
取組内容								
(7)								
取組内容								
目 標 ① (D)	KPI	社会体育施設の利用者数					達成率	
	H32	220000.00		単位	人		100.0%	
	年度	指標	成果	達成率			×係数	
	H28	211000.0	人	228317.0	人		100.0%	15
	H29	212500.0	人	226227.0	人		100.0%	点数
	H30	215000.0	人		人		#N/A	15.00
	H31	217500.0	人		人		#N/A	
H32	220000.0	人		人	#N/A			
目 標 ② (D)	KPI	各種スポーツ教室における参加者数					達成率	
	H32	800.0		単位	人		95.4%	
	年度	指標	成果	達成率			×係数	
	H28	700.0	人	889.0	人		100.0%	15
	H29	725.0	人	692.0	人		95.4%	点数
	H30	750.0	人		人		#N/A	14.32
	H31	775.0	人		人		#N/A	
H32	800.0	人		人	#N/A			
分 析 (C)	CHECK			策定委員会評価欄				
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】各種のスポーツ大会参加者は激減しており、大会の維持もままならない状況が生まれている。競技団体に所属し日常的にスポーツに親しむ人も減少の一途をたどっている。スポーツに親しむことは、本来喜びであり楽しみであると思うが、その喜びや楽しみを多くの人に伝える手段の構築が求められている。			課題の捉え方	点数			
改 善 (A)	ACTION			策定委員会評価欄				
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】今後も競技者の下支えとなる施設整備に努力すると共に、より幅広い町民が生涯を通じてスポーツに親しむような地域づくりを念頭に置きながら、事業の計画に当たっていく。競技スポーツだけでなく、健康志向の事業についても、より多くの人に経験してもらうためのPRや工夫をしていきたい。			解決・改善の捉え方	点数			
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	≡	総合評価(点数)	
	40.63点 /50点	15.00点 /15点	14.32点 /15点	7.50点 /10点	7.14点 /10点		84.59点 /100点	

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標3豊かな心を育む教育のまちづくり						
	基本方針	基本方針9地域の歴史・文化を守り育むまち		基本計画 K P I ①担当課	生涯学習課			
	基本計画	33文化財の保護と活用		担当及び	K P I ②担当課			
目的	先人たちの遺した数多くの貴重な文化財を後世に伝えるとともに、生まれ育った郷土の歴史・文化財を知ることによって郷土愛を育む町とする。							
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性		DO					
	(1)	文化財の保護・保存	担当課	取組状況	進捗	進捗平均		
	取組内容	開発に伴う試掘や事務処理などは遅滞なく着実に実施できた。また、昨年からの継続事業として、県の補助金を活用して中野沼の水生动植物調査を実施した。			75	66.7		
	(2)	文化財の活用と啓発	生涯学習課	概ね計画通り取り組んでいる	75		×係数	
	取組内容	町指定文化財展を開催し、町民に実物の文化財に触れる機会を提供した。公民館等でも文化財講座や歴史散歩などを実施した。中野沼の水生动植物を守るための外来魚駆除大作戦では、全国の自治体で初めて環境庁から特定外来生物の飼養許可を得て「殺さない駆除」を実施し、マスコミ等で大きな注目を集めた。一方で、毎年開催してきた文化財防火デー(防火訓練)は実施できなかった。				50%		
	(3)	文化財保護推進体制の整備	生涯学習課	一部取り組んでいる	50			
	取組内容	専門職員の配置は実現できなかった。中野沼パトロールに参加するボランティアを募集し、多くの町民等の協力で年間を通じて実施することができた。				33.33		
	(4)						点数	
	取組内容							
	(5)							
取組内容								
(6)								
取組内容								
(7)								
取組内容								
目 標 ① (D)	KPI	指定文化財展来場者数				<p>(人)</p> <p>■ 指標 ■ 成果 ● 達成率</p> <p>1000.0 500.0 0.0</p> <p>H28 H29 H30 H31 H32</p> <p>100.0% 50.0% 0.0%</p>		
	H32	550.00		単位	人		達成率	
	年度	指標	成果	達成率			×係数	
	H28	510.0	人	352.0	人		69.0%	30
	H29	520.0	人	338.0	人		65.0%	点数
	H30	530.0	人		人		#N/A	19.50
	H31	540.0	人		人		#N/A	
H32	550.0	人		人	#N/A			
目 標 ② (D)	KPI					<p>1.0 0.5 0.0</p> <p>H28 H29 H30 H31 H32</p> <p>100.0% 50.0% 0.0%</p>		
	H32			単位			達成率	
	年度	指標	成果	達成率			×係数	
	H28						100.0%	1
	H29						50.0%	点数
	H30						0.0%	—
	H31						0.0%	—
H32					0.0%	—		
分 析 (C)	CHECK			策定委員会評価欄				
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】指定文化財展は、より多くの方に触れる機会を提供するため、開催期間の延長を計画していたが、他の事業と時期的に重なってしまうため、実現できなかった。また、より町民の関心を引き、展示会に足を運んでもらうための工夫が求められる。特集展示や記念講演会など、新鮮で学習意欲を刺激するようなテーマの設定が課題である。			課題の捉え方	点数			
改 善 (A)	ACTION			策定委員会評価欄				
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】文化財の専任職員がいないため、普及・啓発事業がどうしてもおろそかになってしまっているため、引き続き専任職員の配置を求めて努力していく。また、職員の研修などを通じて見識を広げながら、そのときの世間の話題や注目を集めるテーマを幅広く情報収集し、展示に生かしていくよう研究していく。			解決・改善の捉え方	点数			
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)		
	33.33点 /50点	19.50点 /30点	— 一点	7.66点 /10点	7.50点 /10点		67.99点 /100点	

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標3豊かな心を育む教育のまちづくり						
	基本方針	基本方針9地域の歴史・文化を守り育むまち			基本計画	KPI①担当課 生涯学習課		
	基本計画	34.芸術文化の振興			担当及び	KPI②担当課 生涯学習課		
目的	芸術文化活動を通じて、町民同士や他市町村の住民との間で共感と交流を広げ、心豊かで文化の薫り高いまちづくりを進めていく。							
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性			DO				
	(1)	芸術・文化活動の推進		担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	取組内容	各社会教育施設においてこれまで以上に様々なコンサートなどの事業を積極的に展開し、多くの来場者を得た。また、県の補助金を活用しながら、幼稚園・保育園・小中学校などへのアウトリーチ(出張コンサート等)を実施し、子ども達が本物の芸術に触れる機会を提供した。					91.7	
	(2)	文化活動の拠点となる施設の建設及び活用		生涯学習課	計画調書通り取り組んでいる	100	×係数	
	取組内容	中央公民館建設事業では、工期内の完成を目指して、着実な事務執行と管理監督を行ってきた。また、町民を対象とする建設工事現場でのワークショップを開催した。					50%	
	(3)	新たな文化創造への取組		生涯学習課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	50%	
	取組内容	中央公民館開館準備事業を展開し、音楽・ダンス・演劇の各部門において新たな担い手の育成を図った結果、町民吹奏楽団に引き続き町民劇団の発足など大きな成果を得ることができた。また、全ての小中学校への講師の派遣を行い、次世代の人材育成を進めた。					91.7	
	(4)						点数	
	取組内容							
	(5)							
取組内容								
(6)						45.83		
取組内容								
(7)								
取組内容								
目 標 ① (D)	KPI	中央公民館ホールの利用者数				開館がH30のため、準備事業に取組んでいる場合指標H29までを1人とする (人) 指標 成果 達成率 40000.0 20000.0 0.0 H28 H29 H30 H31 H32 100.0% 50.0% 0.0%	達成率	
	H32	20000.00		単位	人		100.0%	
	年度	指標	成果	達成率			×係数	
	H28	1.0	人	1.0	人		100.0%	15
	H29	1.0	人	1.0	人		100.0%	点数
	H30	10000.0	人		人		#N/A	15.00
	H31	18000.0	人		人		#N/A	
H32	20000.0	人		人	#N/A			
目 標 ② (D)	KPI	芸術文化鑑賞・体験活動の参加者数				(人) 指標 成果 達成率 20000.0 10000.0 0.0 H28 H29 H30 H31 H32 100.0% 50.0% 0.0%	達成率	
	H32	10000.0		単位	人		100.0%	
	年度	指標	成果	達成率			×係数	
	H28	7200.0	人	8580.0	人		100.0%	15
	H29	7900.0	人	9909.0	人		100.0%	点数
	H30	8600.0	人		人		#N/A	15.00
	H31	9300.0	人		人		#N/A	
H32	10000.0	人		人	#N/A			
分 析 (C)	CHECK			策定委員会評価欄				
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。			課題の捉え方	点数			
	【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】芸術文化の振興には、専門的な知見を持ち、長期的な展望を備えた専門家の存在とそのリードのもとでの計画的なアプローチが必要だが、職員には個々の芸術分野における専門的なスキルがない。そのため、多くの町民や専門家の参画と協力が不可欠であった。			A~Eの5段階評価 A10点 3 B7.5点 12 C 5点 1 D2.5点 0 E 0点 0	7.81			
改 善 (A)	ACTION			策定委員会評価欄				
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。			解決・改善の捉え方	点数			
	【KPI①】KPI①及びKPI②の内容を含む 【KPI②】平成29年度は県の補助金が確保できたことに加えて、多くの町民の積極的な参加があったことにより、大きな成果が得られたと評価している。来年度以降もこの流れを途切れさせることなく、さらに幅広い町民の参加とレベルアップを図っていくとともに、芸術監督の設置についても検討していく。			A~Eの5段階評価 A10点 3 B7.5点 9 C 5点 2 D2.5点 0 E 0点 0	7.68			
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	≡	総合評価(点数)	
	45.83点 /50点	15.00点 /15点	15.00点 /15点	7.81点 /10点	7.68点 /10点		91.32点 /100点	

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標4時代の変化に対応し町民に信頼されるまちづくり					
	基本方針	基本方針10共生社会を実現するまち		基本計画 K P I ①担当課	企画課		
	基本計画	35.多文化共生・国際化の推進		担当及び	K P I ②担当課		
目的	国際社会のなかで互いの文化を理解し合える広い視野をもった人材を育成できる環境を整える。また、外国籍住民が安心して暮らせる環境を整える。						
P D C A (P D)	PLAN		DO				
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	(1)	多言語等による情報提供の充実	企画課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	65.0	
	取組内容	多言語翻訳に対応した町ホームページから申請やイベント情報などの町行政情報を発信した。また、国や県からの防災情報等を取得できる多言語対応アプリの情報を窓口に設置するなど情報提供に努めた。					
	(2)	防災及び災害時への対策	安全安心課	一部取り組んでいる	50	×係数	
	取組内容	町ホームページの多言語化により、情報発信に努めている。					
	(3)	保健・医療に関する支援	健康福祉課	一部取り組んでいる	50	50%	
	取組内容	外国籍の住民にとって保健制度は理解が難しく、検診や乳幼児健診のお知らせ通知を多言語にし、発送している。また、予防接種の翻訳をダウンロードするなど、多言語による情報提供により、制度や事業の周知を図る。					
	(4)	人権啓発活動の推進	住民課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	点数	
	取組内容	人権問題の多様化・複雑化をはじめ、社会経済情勢等の変化に伴い新たな人権問題も生じている中、人権啓発推進事業として、お互いの人権が尊重される社会の実現に向け、人権の大切さを正しく理解し認識を一層深め、考えるきっかけとなるよう地域住民の人権意識の普及高揚を図ることを目的に人権啓発活動講演会を開催した。					
(5)	交流機会の充実と多文化共生意識の向上	総務課(学教・生涯)	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	32.50		
取組内容	外国籍住民の転入又は町内転居時に区長の連絡先等を紹介することで、外国籍住民の自治会加入の促進を図る。(総務課行政係)						
(6)							
取組内容							
(7)							
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	国際交流の推進の満足度				<p>アンケート未実施のため前回実績を記載(H28)</p>	
	H32	30.00		単位	%		達成率
	年度	指標	成果	達成率			×係数
	H28	30.0	%	20.0	%		66.7%
	H29	30.0	%	20.0	%		66.7%
	H30	30.0	%		%		#N/A
	H31	30.0	%		%		#N/A
H32	30.0	%		%	#N/A		
目 標 ② (D)	KPI						
	H32			単位			達成率
	年度	指標	成果	達成率			×係数
	H28						#N/A
	H29						#N/A
	H30						#N/A
	H31						#N/A
H32					#N/A		
分析 (C)	CHECK		策定委員会評価欄				
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】現在国際情勢が不安定なため海外研修や留学等の事業推進が難しい状況にある。また、町内に外国籍の団体等がないため、情報発信先が明確でない。		課題の捉え方	点数	6.41		
改善 (A)	ACTION		策定委員会評価欄				
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】国際交流機会の創出にむけ、町ホームページでイベント情報など行政情報を多言語で発信し、内容の充実も図る。また、日本人と外国籍のグループ形成していくための調査研究を行っていく。海外研修や留学等の事業推進は、国際情勢が不安定なため課題が多いが、外国人の受け入れを推進するなど、国内でのグローバル教育の推進を優先して検討していく。		解決・改善の捉え方	点数	6.61		
評価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	≡	総合評価(点数)
	32.50点 /50点	20.00点 /30点	— 一点	6.41点 /10点	6.61点 /10点		65.52点 /100点

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標4時代の変化に対応し町民に信頼されるまちづくり																												
	基本方針	基本方針10共生社会を実現するまち		基本計画 K P I ①担当課	住民課																									
	基本計画	36 人権の尊重・男女共同参画社会の推進		担当及び	K P I ②担当課																									
目的	すべての町民が一人ひとりの人権を尊重した考えと行動をとることができる社会を実現する。																													
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性		DO																											
	(1)	計画的な事業推進	住民課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	80.0																								
	取組内容	すべての町民が一人ひとりの人権を尊重した考え・行動をとることができる社会実現をめざし、各種の人権教育・啓発を推進する事を趣旨に「邑楽町人権教育・啓発の推進に関する基本計画」を策定し、平成28年度において、第3回目の邑楽町人権教育・啓発の推進に関する基本計画推進懇談会を開催し、基本計画策定後の推進状況等について検証を行った。																												
	(2)	人権教育の推進	生涯学習課	計画調書通り取り組んでいる	100	×係数																								
	取組内容	人権教育推進協議会や集会所事業運営委員会を定期的に開催し、事業の推進を図った。人権啓発作品の募集と啓発への活用を行った。また、平成28年度に引き続き、町独自で指導者向け研修会を2回開催した。																												
	(3)	人権啓発の推進	住民課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	50%																								
	取組内容	人権問題・同和問題については、互いに正しく理解、認識することが最も重要であるが、人権問題の多様化・複雑化をはじめ、社会経済情勢等の変化に伴い新たな人権問題も生じている。人権啓発推進事業として、お互いの人権が尊重される社会の実現に向け、人権の大切さを正しく理解し認識を一層深め、考えるきっかけとなるよう地域住民の人権意識の普及・高揚を図ることを目的に人権啓発活動講演会を開催した。																												
	(4)	相談・支援業務の充実	住民課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	点数																								
	取組内容	弁護士による定例の法律相談については相談時間などの実施方法を検討しながら月1回実施し、群馬弁護士会による無料法律相談を10月に1回実施した。女性のための女性弁護士による法律相談を大泉町・千代田町・邑楽町3町合同により10月から毎月1回実施した。人権相談・行政相談については人権相談員3名、行政相談員1名を配置し幅広い相談内容に適切に対応できるよう月1回実施した。																												
	(5)	関係機関との連携	住民課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	40.00																								
取組内容	国や県との連携そして東毛地域人権啓発ネットワーク協議会を通じて市町村間の連携を図った。また他の相談事業について関係機関と綿密な連携を図りながら相談体制の強化に努めた。																													
(6)																														
取組内容																														
(7)																														
取組内容																														
目標① (D)	KPI	人権啓発講演会の参加者数				<p>(人) 指標 成果 達成率</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>指標</th><th>成果</th><th>達成率</th></tr> <tr><td>H28</td><td>200.0</td><td>168.0</td><td>84.0%</td></tr> <tr><td>H29</td><td>200.0</td><td>109.0</td><td>54.5%</td></tr> <tr><td>H30</td><td>200.0</td><td>#N/A</td><td>#N/A</td></tr> <tr><td>H31</td><td>200.0</td><td>#N/A</td><td>#N/A</td></tr> <tr><td>H32</td><td>200.0</td><td>#N/A</td><td>#N/A</td></tr> </table>	年度	指標	成果	達成率	H28	200.0	168.0	84.0%	H29	200.0	109.0	54.5%	H30	200.0	#N/A	#N/A	H31	200.0	#N/A	#N/A	H32	200.0	#N/A	#N/A
	年度	指標	成果	達成率																										
	H28	200.0	168.0	84.0%																										
	H29	200.0	109.0	54.5%																										
	H30	200.0	#N/A	#N/A																										
	H31	200.0	#N/A	#N/A																										
	H32	200.0	#N/A	#N/A																										
H32	200.00	単位	人																											
年度	指標	成果	達成率																											
H28	200.0	人	168.0	84.0%																										
H29	200.0	人	109.0	54.5%																										
H30	200.0	人	#N/A	#N/A																										
H31	200.0	人	#N/A	#N/A																										
H32	200.0	人	#N/A	#N/A																										
目標② (D)	KPI					<p>指標 成果 達成率</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>指標</th><th>成果</th><th>達成率</th></tr> <tr><td>H28</td><td>#N/A</td><td>#N/A</td><td>#N/A</td></tr> <tr><td>H29</td><td>#N/A</td><td>#N/A</td><td>#N/A</td></tr> <tr><td>H30</td><td>#N/A</td><td>#N/A</td><td>#N/A</td></tr> <tr><td>H31</td><td>#N/A</td><td>#N/A</td><td>#N/A</td></tr> <tr><td>H32</td><td>#N/A</td><td>#N/A</td><td>#N/A</td></tr> </table>	年度	指標	成果	達成率	H28	#N/A	#N/A	#N/A	H29	#N/A	#N/A	#N/A	H30	#N/A	#N/A	#N/A	H31	#N/A	#N/A	#N/A	H32	#N/A	#N/A	#N/A
	年度	指標	成果	達成率																										
	H28	#N/A	#N/A	#N/A																										
	H29	#N/A	#N/A	#N/A																										
	H30	#N/A	#N/A	#N/A																										
	H31	#N/A	#N/A	#N/A																										
	H32	#N/A	#N/A	#N/A																										
H32		単位																												
年度	指標	成果	達成率																											
H28	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A																										
H29	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A																										
H30	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A																										
H31	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A																										
H32	#N/A	#N/A	#N/A	#N/A																										
分析 (C)	CHECK			策定委員会評価欄																										
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】広報紙やチラシによる広報活動を実施し、町民に広く呼びかけをして109名の参加者を得た。講演の内容よりも講演者の知名度によって参加者の人数が増える傾向にあるが、知名度が上がると当然講師の謝金も多額になるので、予算との兼ね合いが必要となる。また、会場のキャパの関係で役場大会議室では200名までしか入場できない状況である。			課題の捉え方	点数																									
改善 (A)	ACTION			策定委員会評価欄																										
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】広報紙やチラシの他、各種団体に対して案内を配布しより多くの町民に周知できるよう改善したい。今後は中央公民館ホールでの開催を計画し、より多くの町民に講演会に参加する機会を与えたい。			解決・改善の捉え方	点数																									
評価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	≡	総合評価(点数)																							
	40.00点 /50点	16.35点 /30点	— 一点	6.88点 /10点	6.96点 /10点		70.19点 /100点																							

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標4時代の変化に対応し町民に信頼されるまちづくり				
	基本方針	基本方針11町民と歩む協働のまち		基本計画 K P I ①担当課	総務課	
	基本計画	37_地域コミュニティ活動の推進		担当及び	K P I ②担当課	
目的	町民が地域と触れ合って、交流活動が活発化し、お互いが助け合う住みよい地域社会を実現する。					
P D C A (P D)	PLAN		DO			
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均
	(1)	行政区活動への支援	総務課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	75.0
	取組内容	各区長及び住民からの行政区活動についての相談等に助言をするとともに、地域における自治活動の助長と自治意識の向上を図るため、自治会に対し補助金の交付を行う。				
	(2)	地域コミュニティ活動の支援	総務課(企画)	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数
	取組内容	区長会等において、地域コミュニティ活動に役立つ後援会及びふれあいサロンで実施可能な事業等の紹介を行った。				
	(3)	地域集会施設の整備推進	総務課(企画)	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	50%
	取組内容	集会所や公民館の工事修繕に関する補助金を各区長に情報提供するとともに、各行政区より要望があった際には、これらの補助金のうち、要望にあった制度を紹介している。				
	(4)	町民コミュニティ活動の推進	商工振興課(生涯)	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	点数
	取組内容	おうら中央多目的広場でイベントを開催し、町民ボランティアの力も活用してイルミネーションの飾りつけなどを行った。今後の中央公民館での活動につなげられる事業を企画して、町民が主体的にコミュニティ活動に取り組みやすい環境の創出に努めた。				
(5)					37.50	
取組内容						
(6)						
取組内容						
(7)						
取組内容						
目 標 ① (D)	KPI	地域集会施設建設事業補助金取組率				達成率
	H32	100.00	単位	%		100.0%
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28	60.0	%	67.6	%	100.0%
	H29	70.0	%	75.0	%	100.0%
	H30	80.0	%		%	#N/A
	H31	90.0	%		%	#N/A
H32	100.0	%		%	#N/A	
						30
						30.00
目 標 ② (D)	KPI					達成率
	H32		単位			—
	年度	指標	成果	達成率		×係数
	H28					—
	H29					—
	H30					—
	H31					—
H32					—	
						—
分 析 (C)	CHECK				策定委員会評価欄	
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。				課題の捉え方	点数
	【KPI①】地域集会施設建設事業費補助金よりも補助率の高い他団体からの助成金もあることから、適切な制度を選択してもらうために、補助を希望する行政区から要望の聞き取りを詳細に行う必要があった。				A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 C5点 D2.5点 E0点	7.19
改 善 (A)	ACTION				策定委員会評価欄	
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。				解決・改善の捉え方	点数
	【KPI①】今後も詳細な聞き取りを行い、適切な補助金制度を選択してもらうための助言を行う。				A~Eの5段階評価 A10点 B7.5点 C5点 D2.5点 E0点	6.96
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)
	37.50点 /50点	30.00点 /30点	— 一点	7.19点 /10点	6.96点 /10点	

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標4時代の変化に対応し町民に信頼されるまちづくり					
	基本方針	基本方針11町民と歩む協働のまち			基本計画 KPI①担当課	企画課	
	基本計画	38_情報共有と町民参画の推進			担当及び KPI②担当課	企画課	
目的	効果的な広報・広聴活動により、町民と行政が情報を共有し町政への参画機会の充実と町民の声が反映される町とする。						
P D C A (P D)	PLAN 施策の方向性			DO			
	(1)	広報・広聴活動の充実	企画課	取組状況 概ね計画通り取り組んでいる	進捗 75	進捗平均	
	取組内容	広報紙の紙面の充実や、くらしのカレンダーの発行、おうちお知らせメールの配信は概ね取り組めた。しかし、SNSの活用については調査に終わった。				58.3	
	(2)	町の魅力の発信とイメージ向上	企画課	一部取り組んでいる	50	×係数	
	取組内容	町の魅力の発信は、さまざまな情報をホームページや広報紙で公開し、情報発信に努めた。				50%	
	(3)	町政への参画の充実	企画課	一部取り組んでいる	50		
	取組内容	各種計画などに対してパブリックコメントを行い、ホームページ等で意見募集を行なった。				29.17	
	(4)						点数
	取組内容						
	(5)						
取組内容							
(6)							
取組内容							
(7)							
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	広報・広聴に寄せられる意見への対応率				達成率	
	H32	100.00	単位	%	100.0%		
	年度	指標	成果	達成率	×係数		
	H28	100.0	%	100.0	%	100.0%	
	H29	100.0	%	100.0	%	100.0%	
	H30	100.0	%		%	#N/A	
	H31	100.0	%		%	#N/A	
H32	100.0	%		%	#N/A		
					15.00		
目 標 ② (D)	KPI	おうちお知らせメールの登録件数				達成率	
	H32	3200.0	単位	件	100.0%		
	年度	指標	成果	達成率	×係数		
	H28	3000.0	件	2980.0	件	99.3%	
	H29	3050.0	件	3220.0	件	100.0%	
	H30	3100.0	件		件	#N/A	
	H31	3150.0	件		件	#N/A	
H32	3200.0	件		件	#N/A		
					15.00		
分 析 (C)	CHECK				策定委員会評価欄		
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】寄せられた意見に対して速やかな回答を心がけた。 【KPI②】目標値は達成できたが、今後も維持できるような方法を検討しなくてはならない。				課題の捉え方	点数	
改 善 (A)	ACTION				策定委員会評価欄		
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】引き続き速やかな対応に努め、さらには関係各課との連携や情報共有も心がける。 【KPI②】お知らせメールのリニューアルのため、利用者の再登録が必要であるため、丁寧な周知の取り組みをする。				解決・改善の捉え方	点数	
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数) 72.69点 /100点	
	29.17点 /50点	15.00点 /15点	15.00点 /15点	6.56点 /10点	6.96点 /10点		

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標4時代の変化に対応し町民に信頼されるまちづくり					
	基本方針	基本方針11町民と歩む協働のまち		基本計画 K P I ①担当課	企画課		
	基本計画	39.協働のまちづくりの推進		担当及び K P I ②担当課	企画課		
目的	町民参加の制度や機会を充実させるとともに、協働による町民の自主的なまちづくり活動を推進する町とする。						
P D C A (P D)	PLAN		DO				
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	(1)	まちづくりの人材育成	生涯学習課	計画調書通り取り組んでいる	100	87.5	
	取組内容	「芸術文化によるまちづくり」をテーマとして、全国で実績を上げている平田オリザ氏を招いた講演会を開催した。また、邑楽町で文化活動を行っている各界の代表者を交えた座談会も開催し、地域でのまちづくりの担い手育成を目指した。中央公民館開館後のボランティア組織の基礎となる組織(中央公民館開館準備事業実行委員会)に参画し、町民と行政が一緒に取り組む事業を展開した。					
	(2)	協働のまちづくり活動の推進	企画課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	×係数	
	取組内容	平成29年度は、4団体事業総額2,011,675円に対して1,288,000円の補助金額を交付し継続的な活動を行うことが出来た。事業実施に際しては、担当課を指定し町と町民団体とが協力し住民の柔軟な発想と活力を活用することにより、補助金額以上の住民サービスの提供ができ、協働活動の活性化に繋げることが出来た。					
	(3)	情報の公開と地域課題の共有化	企画課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	50%	
	取組内容	町広報紙・ホームページ・お知らせメール等で、行政情報を分かりやすく発信し、情報公開及び情報共有に努めた。また、地域課題解決にむけて、住民・住民団体と話し合い情報共有をするとともに、協働への環境形成に努めた。					
	(4)	事業の透明性と評価・改善	企画課	計画調書通り取り組んでいる	100	点数	
	取組内容	協働のまちづくり活動団体の取組実績を町ホームページで公表し、地域課題や行政課題への取組・効果等について情報共有し、事業改善・拡充に努めた。					
(5)					43.75		
取組内容							
(6)							
取組内容							
(7)							
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	まちづくりへ参加希望の町民の割合				<p>アンケート未実施のため前回実績を記載(H28)</p> <p>達成率 53.3%</p> <p>×係数 15</p> <p>点数 8.00</p>	
	H32	30.00	単位	%			
	年度	指標	成果	達成率			
	H28	30.0	%	16.0	%		
	H29	30.0	%	16.0	%		
	H30	30.0	%		%		
	H31	30.0	%		%		
H32	30.0	%		%			
目 標 ② (D)	KPI	協働のまちづくり実施事業数				<p>達成率 66.7%</p> <p>×係数 15</p> <p>点数 10.00</p>	
	H32	10.0	単位	件			
	年度	指標	成果	達成率			
	H28	6.0	件	5.0	件		
	H29	6.0	件	4.0	件		
	H30	7.0	件		件		
	H31	8.0	件		件		
H32	10.0	件		件			
分 析 (C)	CHECK				策定委員会評価欄		
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。				課題の捉え方		
	<p>【KPI①】公民館開館準備事業の中で、団体役員のアテ職での協議会や会議ではなく、広く町民参加を呼びかけたまちづくりが実践できたが、町全体では十分には実践できていない。</p> <p>【KPI②】活動期間も長期に渡り、また補助金上限額も50万円と高額なため、新規の町民団体の申請が無かった。</p>				<p>A~Eの5段階評価 A10点 1 B7.5点 10 C 5点 5 D2.5点 0 E 0点 0</p> <p>6.88</p>		
改 善 (A)	ACTION				策定委員会評価欄		
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。				解決・改善の捉え方		
	<p>【KPI①】町民がまちづくりについて考える機会の提供やHP・広報紙などを活用し郷土愛意識の醸成を図る。</p> <p>【KPI②】協働のまちづくりに対する新要綱を定め、補助金額を低廉な額に設定し活動期間も短くても事業実施が可能にする。また、行政提案型事業を従前の町民主体の事業に加え、多くの町民団体と行政課題の解決を図る。</p>				<p>A~Eの5段階評価 A10点 1 B7.5点 10 C 5点 3 D2.5点 0 E 0点 0</p> <p>7.14</p>		
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	≡	総合評価(点数)
	43.75点 /50点	8.00点 /15点	10.00点 /15点	6.88点 /10点	7.14点 /10点		75.77点 /100点

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標4時代の変化に対応し町民に信頼されるまちづくり					
	基本方針	基本方針12信頼に応える行財政運営のまち			基本計画	KPI①担当課 総務課	
	基本計画	40_情報通信技術(ICT)の推進			担当及び	KPI②担当課	
目的	ICTを活用し、迅速で効率的な事務執行を図るとともに、より質の高い行政サービスを提供する町とする。						
P D C A (P D)	PLAN			DO			
	施策の方向性			担当課	取組状況	進捗	進捗平均
	(1)	行政サービスの近代化・効率化		企画課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	56.3
	取組内容	子育てワンストップサービスの運用を開始した。また、情報連携のスタートにともない各課への情報提供や技術支援を行なった。					
	(2)	行政事務の近代化・効率化		企画課	あまり取り組めていない	25	×係数
	取組内容	事務用のパソコンリースの満了にともない、100台のパソコンの入れ替えを行なった。このことにより、パソコンの処理能力の向上を図った。					
	(3)	情報セキュリティ体制の強化		企画課	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	50%
	取組内容	導入済みのセキュリティ強化に係るシステムのメンテナンスを行い、外部からの脅威に備えた。また、県のセキュリティクラウド経由のインターネットに切り替えたことにより、さらなる脅威への抵抗力を高めた。					
	(4)	情報教育の推進		学校教育課(生涯)	一部取り組んでいる	50	点数
	取組内容	教育のICT環境整備に向け、研修会やセミナーに参加し情報収集に努めた。					
(5)						28.13	
取組内容							
(6)							
取組内容							
(7)							
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	町HPを活用した電子申請数					達成率
	H32	60.00		単位	件		100.0%
	年度	指標	成果	達成率	×係数		30
	H28	30.0	件	16.0	件		53.3%
	H29	35.0	件	39.0	件		100.0%
	H30	40.0	件		件		#N/A
	H31	50.0	件		件		#N/A
H32	60.0	件		件	#N/A		
目 標 ② (D)	KPI						達成率
	H32			単位			—
	年度	指標	成果	達成率	×係数		—
	H28						#N/A
	H29						#N/A
	H30						#N/A
	H31						#N/A
H32					#N/A		
分 析 (C)	CHECK			策定委員会評価欄			
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。			課題の捉え方	点数		
	【KPI①】平成29年度については、原則、工事関連入札は、電子入札に対応したネット環境でない業者も含め、電子入札を積極的に、また、一部の委託、物品業務についても試行。目標件数を達成できたが、工事関連以外の案件については、発注者・受注者とも、システムの十分な理解と操作習熟に不安が残った。最近では、入札件数自体が減少傾向であり、より多くの人にサービスを提供するためには、多種多様な入札方法を経験し、すべての入札案件を視野に入れて、指導していく必要がある。			A~Eの5段階評価 A10点 0 B7.5点 12 C 5点 4 D2.5点 0 E 0点 0	6.88		
改 善 (A)	ACTION			策定委員会評価欄			
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。			解決・改善の捉え方	点数		
	【KPI①】工事関連については、全体的に電子化が浸透しつつある。今後も、委託、物品を含めた入札案件についても、引き続き電子入札への移行を促す。その際、電子入札上のネット環境に問題があり代替方法にて対応する業者については、事前に入札手続等具体的に指導するのはもちろん、質問回答をスムーズに対応出来るように、設計図書や指名通知書など担当課と協議をおこない工夫することで理解度を増し、全体像を共有化する。			A~Eの5段階評価 A10点 1 B7.5点 9 C 5点 4 D2.5点 0 E 0点 0	6.96		
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	≡	総合評価(点数)
	28.13点 /50点	30.00点 /30点	— 一点	6.88点 /10点	6.96点 /10点		71.97点 /100点

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標4時代の変化に対応し町民に信頼されるまちづくり					
	基本方針	基本方針12信頼に応える行財政運営のまち		基本計画 KPI①担当課	総務課		
	基本計画	41 効率的・効果的な行政運営の推進		担当及び	KPI②担当課		
目的	時代に適応した組織体制の構築と職員の資質向上により「組織力」を高めるとともに、施設の適正な管理や事業の選択と集中による効率的かつ効果的な行政運営を実現する。						
P D C A (P D)	PLAN		DO				
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	(1)	効率・効果的な行政運営の確立	住民課(全課)	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	75.0	
	取組内容	可能な限りワンストップで受付することを前提に、関係課との連携を強化し、住民への案内漏れをなくすことも含めて「住民目線」に立った窓口サービスの改善を図る					
	(2)	機能的な組織の構築と職員の資質向上	総務課(企画)	一部取り組んでいる	50	×係数	
	取組内容	県や町村会が主催する研修会へ職員を派遣したり、町独自で職員研修会を実施して職員の資質向上を図った。また、各所属長から職場の問題点等を聞き取り、機能的な組織構築に努めた。					
	(3)	計画的な事業の執行と行政評価の推進	企画課	計画調書通り取り組んでいる	100	50%	
	取組内容	行政評価先進自治体及び同規模自治体の行政評価事業に対し調査研究を行った。また、総合計画・総合戦略・行政改革の進捗状況及び事業成果を精査した。事業成果について課長会において内部評価を行い事業のブラッシュアップを図った。					
	(4)	公共施設の適正な管理	総務課	一部取り組んでいる	50	点数	
	取組内容	個別施設計画の着手に向けて準備を行った。各施設で個別計画を作成するのではなく、町全体で作成することとした。					
(5)	民間活力の活用	企画課(全課)	計画調書通り取り組んでいる	100	37.50		
取組内容	PPP/PFIに対するセミナーを関係部署と民間会社を交えて開催し調査研究を行った。また、昨年に引き続き広告知り公用封筒の作成及び無償提供に関する協定書を(株)郵宣協会と締結し、これまで公費負担していた公用封筒を民間ノウハウを活用し無償で取得することができた。						
(6)							
取組内容							
(7)							
取組内容							
目標① (D)	KPI	職員研修参加者数					
	H32	580.00		単位	人		達成率
	年度	指標	成果	達成率			×係数
	H28	530.0	人	173.0	人		32.6%
	H29	540.0	人	364.0	人		67.4%
	H30	550.0	人		人		#N/A
	H31	560.0	人		人		#N/A
H32	580.0	人		人	#N/A		
目標② (D)	KPI						
	H32			単位			達成率
	年度	指標	成果	達成率			×係数
	H28						#N/A
	H29						#N/A
	H30						#N/A
	H31						#N/A
H32					#N/A		
分析 (C)	CHECK			策定委員会評価欄			
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】日常業務に追われ、研修に参加できない職員が見受けられた。今後は、業務量の増加や複雑化に伴い、人員不足も予想される。			課題の捉え方	点数		
改善 (A)	ACTION			策定委員会評価欄			
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】町独自の研修会の回数を増やしたり、職員のニーズに合った研修会を開催していきたい。また、適切な定員管理を行いながら人員配置に努めたい。			解決・改善の捉え方	点数		
評価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数)	
	37.50点 /50点	20.22点 /30点	— 一点	7.03点 /10点	7.32点 /10点		72.07点 /100点

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標4時代の変化に対応し町民に信頼されるまちづくり																												
	基本方針	基本方針12信頼に応える行財政運営のまち		基本計画 K P I ①担当課	税務課																									
	基本計画	42 財政運営の健全性の確保		担当及び K P I ②担当課																										
目的	社会経済情勢の変化や本町の実情に対応し、中長期的な展望に立った健全で計画的な財政運営を行う町とする。																													
P D C A (P D)	PLAN		DO																											
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均																								
	(1)	計画的な財政運営	総務課	一部取り組んでいる	50	56.3																								
	取組内容	限られた財源の中ではあるが、当初予算での適切な配分を行うとともに、今後考えられる施設の修繕等の要望を洗い出し、配分の検討を行った。																												
	(2)	財源(歳入)の確保	税務課(総務・企画)	計画調書通り取り組んでいる	100	×係数																								
	取組内容	個人住民税では、特別徴収の一斉指定を実施した。固定資産税では、土地の地目判読作業を業者委託して対象物件を抽出後、職員による現地調査を経て、課税の見直しを行った。滞納処分では、「群馬県東部地区不動産合同売却」に参加して差押え物件を売却、滞納額の圧縮と歳入の確保に努めた。また、邑楽町産業祭や確定申告会場において口座振替推進のポケットテッシュを配布し、収納率の向上に努めた。																												
	(3)	公有財産の適正管理	総務課(会計)	あまり取り組んでいない	25	50%																								
	取組内容	普通財産の一部を入札により売買を行おうとしたが、落札者がいなかったため、不調となってしまった。																												
	(4)	経費の削減と使用料の適正化	総務課	一部取り組んでいる	50	点数																								
	取組内容	補助金審査委員会において、新規補助金の審査及び既存補助金の改正・廃止について検討を行った。																												
(5)					28.13																									
取組内容																														
(6)																														
取組内容																														
(7)																														
取組内容																														
目 標 ① (D)	KPI	収納率				<p>(%)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>指標</th><th>成果</th><th>達成率</th></tr> <tr><td>H28</td><td>91.0</td><td>91.1</td><td>100.0%</td></tr> <tr><td>H29</td><td>92.0</td><td>91.8</td><td>99.8%</td></tr> <tr><td>H30</td><td>93.0</td><td></td><td>#N/A</td></tr> <tr><td>H31</td><td>94.0</td><td></td><td>#N/A</td></tr> <tr><td>H32</td><td>95.0</td><td></td><td>#N/A</td></tr> </table>	年度	指標	成果	達成率	H28	91.0	91.1	100.0%	H29	92.0	91.8	99.8%	H30	93.0		#N/A	H31	94.0		#N/A	H32	95.0		#N/A
	年度	指標	成果	達成率																										
	H28	91.0	91.1	100.0%																										
	H29	92.0	91.8	99.8%																										
	H30	93.0		#N/A																										
	H31	94.0		#N/A																										
	H32	95.0		#N/A																										
H32	95.00	単位	%																											
年度	指標	成果	達成率																											
H28	91.0	%	91.1	%																										
H29	92.0	%	91.8	%																										
H30	93.0	%		%																										
H31	94.0	%		%																										
H32	95.0	%		%																										
目 標 ② (D)	KPI					<p>(%)</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>指標</th><th>成果</th><th>達成率</th></tr> <tr><td>H28</td><td></td><td></td><td>#N/A</td></tr> <tr><td>H29</td><td></td><td></td><td>#N/A</td></tr> <tr><td>H30</td><td></td><td></td><td>#N/A</td></tr> <tr><td>H31</td><td></td><td></td><td>#N/A</td></tr> <tr><td>H32</td><td></td><td></td><td>#N/A</td></tr> </table>	年度	指標	成果	達成率	H28			#N/A	H29			#N/A	H30			#N/A	H31			#N/A	H32			#N/A
	年度	指標	成果	達成率																										
	H28			#N/A																										
	H29			#N/A																										
	H30			#N/A																										
	H31			#N/A																										
	H32			#N/A																										
H32		単位																												
年度	指標	成果	達成率																											
H28			#N/A																											
H29			#N/A																											
H30			#N/A																											
H31			#N/A																											
H32			#N/A																											
分析 (C)	CHECK			策定委員会評価欄																										
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。 【KPI①】特別徴収の一斉指定については、未実施事業所の把握及び実施の斡旋が課題である。土地の地目判読については、定期的な調査が必要である。			課題の捉え方	点数																									
改善 (A)	ACTION			策定委員会評価欄																										
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。 【KPI①】特別徴収の一斉指定については、県や近隣市町との情報共有及び同時歩調による指導の強化が必要である。土地の地目判読については、定期的な予算化及び業者委託を行う必要がある。			解決・改善の捉え方	点数																									
評価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	総合評価(点数) 70.04点 /100点																								
	28.13点 /50点	29.93点 /30点	— 一点	6.09点 /10点	5.89点 /10点																									

平成29年度 邑楽町第六次総合計画基本計画施策評価シート

分類	基本目標	基本目標4時代の変化に対応し町民に信頼されるまちづくり					
	基本方針	基本方針12信頼に応える行財政運営のまち		基本計画 K P I ①担当課	企画課		
	基本計画	43 広域行政の推進		担当及び K P I ②担当課			
目的	広域化する町民ニーズに対して、町域を越えた行政サービスの向上と、課題解決に向けた広域的視点に立った体制を整える。						
P D C A (P D)	PLAN		DO				
	施策の方向性		担当課	取組状況	進捗	進捗平均	
	(1)	事務組合の推進と強化	安全安心課(健福)	概ね計画調書通り取り組んでいる	75	91.7	
	取組内容	ごみ処理の広域化を推進するために新焼却炉の稼働に向けて、太田市他三町広域清掃組合及び太田市・大泉町・千代田町との連携強化を図る。					
	(2)	広域協議会などによる連携	企画課	計画調書通り取り組んでいる	100	×係数	
	取組内容	両毛広域管内の自治体と連携して、両毛地域への集客・交流を図り一体的な都市圏整備の気運醸成を図るため「両毛グルメシールラリー(参加店舗を巡ってご当地シールをもらい、その枚数によって豪華賞品に応募できるイベント)」を実施し、多くの交流人口を生みだした。※応募者数2,503人(前年比+620人)※邑楽町シール発行枚数1,956枚(構成自治体中1位)					
	(3)	新たな行政課題への対応	企画課(総務)	計画調書通り取り組んでいる	100	50%	
	取組内容	定住人口確保に向け、邑楽郡内の自治体合同で婚活イベントを実施し町のPRを行った。また、暮らし体験ツアーを企画し移住定住の相談のきっかけ作りを行った。					
	(4)					点数	
	取組内容						
(5)					45.83		
取組内容							
(6)							
取組内容							
(7)							
取組内容							
目 標 ① (D)	KPI	両毛地域内の施設を他市町民が利用した割合				<p>集計時期の関係で、成果数値は前年度実績値となります</p>	
	H32	5.00	単位	%	達成率		
	年度	指標	成果	達成率			
	H28	4.0	%	3.2	%		80.0%
	H29	4.3	%	2.7	%		63.5%
	H30	4.5	%		%		#N/A
	H31	4.8	%		%		#N/A
H32	5.0	%		%	#N/A		
目 標 ② (D)	KPI						
	H32		単位		達成率		
	年度	指標	成果	達成率			
	H28						#N/A
	H29						#N/A
	H30						#N/A
	H31						#N/A
H32					#N/A		
分 析 (C)	CHECK		策定委員会評価欄				
	目標を達成させる(した)上でどのような課題がありましたか。また、今後どのような課題が想定されますか。		課題の捉え方	点数			
	【KPI①】両毛広域圏内の公共施設が他市町住民が相互利用できることの認知度が低い。		A~Eの5段階評価 A10点 1 B7.5点 13 C 5点 1 D2.5点 1 E 0点 0	7.19			
改 善 (A)	ACTION		策定委員会評価欄				
	来年度以降、上記の課題をどのように解決・改善しますか。		解決・改善の捉え方	点数			
	【KPI①】町ホームページや広報紙で相互利用に対し町民に周知していく。また、両毛広域圏でもホームページを作成しているため、町ホームページでリンクを貼り、認知度の充実を図る。		A~Eの5段階評価 A10点 1 B7.5点 9 C 5点 4 D2.5点 0 E 0点 0	6.96			
評 価	取組状況	目標①	目標②	分析	改善	≡	総合評価(点数)
	45.83点 /50点	19.06点 /30点	— 一点	7.19点 /10点	6.96点 /10点		79.04点 /100点